

近畿大学 国際学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3104 FAX (06) 6721-2733

[入学センター] TEL (06) 6730-1124

[入試情報サイト] <https://kindai.jp>

[国際学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/international-studies/>

近畿大学国際学部

国際学科(グローバル専攻、東アジア専攻)

2026



KINDAI UNIVERSITY

Faculty of International Studies



近畿大学国際学部のイイところ、

鈴木 愛海さん
グローバル専攻[3年]
大阪府・阪南大学高校出身

松浦 慶士郎さん
東アジア専攻 中国語コース[1年]
大阪府立槻の木高校出身

日野 莉里さん
グローバル専攻[1年]
兵庫県立兵庫高校出身

渡邊 斗湧さん
東アジア専攻 中国語コース[1年]
静岡県・加藤学園瑞秀高校出身

黒澤 晃平さん
グローバル専攻[3年]
北海道・札幌市立札幌滝岩高校出身

松本 光介さん
グローバル専攻[1年]
兵庫県・神戸市立須磨翔風高校出身

田中 愛恵さん
東アジア専攻 韓国語コース[1年]
大阪府立清水谷高校出身

藤田 真愛さん
グローバル専攻[2年]
愛知県立西春高校出身

高村 迅之介さん
東アジア専攻韓国語コース[1年]
滋賀県・近江高校出身

山本 桃加さん
グローバル専攻[2年]
奈良県立香芝高校出身

北田 美月さん
グローバル専攻[1年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

多治川 心菜さん
グローバル専攻[1年]
大阪府・四條畷学園高校出身

村井 香音さん
グローバル専攻[1年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

岡 祐花さん
グローバル専攻[3年]
愛知県・中京大学附属中京高校出身

スキなところは？

NEWS! グローバル専攻の留学先に新たにオーストラリアが追加

2025年度から、グローバル専攻の留学プログラムの派遣先にオーストラリアが追加となり、アメリカ合衆国・カナダ・オーストラリアの3か国となります。オーストラリア・カナダは語学学校の「ILSC」で学び、条件を満たせば、留学後半にはILSCと同じグループの専門学校であるGreystone Collegeでビジネス系科目を受講することが可能となります。アメリカ合衆国は語学学校の「ELS」で学修し、条件を満たせば、留学後半はアメリカ合衆国内の協定校の科目を履修することが可能となります。

ELS・ILSCについてはP.03を、グローバル専攻の留学プログラム協定校についてはP.25・26を参照

NEWS! 東アジア専攻 韓国語コースのダブルディグリープログラムに2人の学生を派遣

国民大学(大韓民国)とのダブルディグリープログラム協定により、2024年度入学生の中田愛恵さん(大阪府立清水谷高校出身)と西尾咲楽さん(大阪府立花園高校出身)の2人を派遣します。1年次後期からの留学プログラムで国民大学に留学する学生のうち、本プログラムへの参加を希望し、かつ参加条件を満たす学生は、合計2年間の留学により近畿大学国際学部の学位(国際学)と国民大学グローバル人文・地域大学の学位(文学)両方の取得をめざすことが可能になります。

韓国語コースについてはP.27~30を参照

随時更新中!

国際学部の最新の情報はここでチェック

国際学部のより詳しい情報について、国際学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス!
スマホ版はQRコードからCHECK
<https://www.kindai.ac.jp/international-studies/>

近畿大学 国際学部

CONTENTS

- NEWS!**
- 02 グローバル専攻の留学先に新たにオーストラリアが追加!
 - 02 ダブルディグリープログラムに2人の学生を派遣

学びの特長

- 03 ELSと連携した学習システム
- 04 ベルリッツの語学学習プログラム
- 05 培った力をさらに伸ばす、留学後のカリキュラム
- 07 スコアUP勉強法! 語学力を育てる留学経験

キャリア

- 08 内定者インタビュー/業種別進路先/就職先一覧
- 11 活躍する国際学部OBOG
- 12 キャリアサポート
- 13 就業体験型プログラム・演習型プログラム

国際交流

- 14 交換・派遣留学生インタビュー

4年間の流れ

- 15 国際学部の4年間

学科・専攻紹介

- 17 国際学部国際学科専攻紹介
- 18 国際学部Q&A
- 19 グローバル専攻
- 21 4つの専門領域・教員紹介(グローバル専攻)
- 25 留学プログラム協定校(グローバル専攻)
- 27 東アジア専攻
- 29 コース紹介・教員紹介(東アジア専攻)
- 30 留学プログラム協定校(東アジア専攻)
- 31 国際学科共通 専門科目・共通開講科目
- 32 国際学科共通 共通教養科目・外国語科目

一年間の留学プログラム

- 33 留学準備のサポート/留学に関するQ&A
- 34 留学中のサポート

学費・奨学金・国際交流

- 35 学費・留学費用
- 36 奨学金
- 36 国際交流

施設・大学院

- 37 施設紹介
- 37 大学院 実学社会起業イノベーション学位プログラム

交通アクセス

- 38 交通アクセス

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、2024年度のもので、また教員組織は2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

ELSと連携した学習システム

グローバル専攻対象 入学直後からスタート

60年以上の実績のある英語学校との連携により確かな語学力を習得する

ELSはアメリカなどのカレッジ、大学および大学院に海外の学生を進学させている60年以上の実績のある英語学校です。少人数教育、独自のカリキュラムとレベル設定、英語学習ソフトウェアなど、英語習得に向けた高い実績とノウハウによって培われた学習システムにより、語学力を養成します。グローバル専攻ではELSのプログラムをカリキュラムに導入し、留学期間中もアメリカ留学の場合は、海外の大学キャンパスなどに設置されたELSの語学学習センターで開講されているプログラムを受講します。カナダ及びオーストラリア留学の場合は、英語学校「ILSC」のプログラムを受講します。1年次前期にELSプログラムで学習し、修了したレベルがILSCのレベルに読み替え可能なため、安心して習熟度にあった学習を継続できます。

海外の大学への留学

他大学の場合

【入学条件】●語学力試験 TOEFL iBT 61~80点
●高校や大学の成績 (GPA)

正規留学には語学力試験が設けられていますが、ELS・MASTERクラスの修了書は語学力を修得していることが認証されるため、語学力試験を受ける必要がありません。(海外約600の提携大学に限る)

近畿大学国際学部の場合

ELSで語学力を認定 → 正規留学

近大 ELS (1年次前期) → 留学先 ELS (ILSC) → 正規留学

少人数制の習熟度別クラスで留学に備える

Mary Christanson
ELS Academic Director

習熟度別クラスでスピーキング、リスニング、発音、読解、およびライティングなどをバランスよく学び、1年次後期からの留学に備えます。クラスは少人数制で行われますので、きめ細かな指導のもとで学ぶことができます。

POINT 1 語学学習で60年以上の実績あり!

設立以来60年以上にわたり、世界143カ国120万人を超える学生の英語教育に携わるELS。全米に11センターを設置し、大学進学に向けた英語習得プログラム提供など、海外での語学学習で豊富な実績を誇ります。

POINT 2 留学時に必須の語学力試験が免除!

ELSで実施されるクラス設定で最高レベルである112の修了証は、大学進学に必要な語学力を備えているとして海外約600の大学で認証されています。そのため、留学時に必須となる語学力試験が免除になるといような大きなメリットがあります。

POINT 3 15人の少人数クラスで濃い学び!

ELSのコアクラスは、平均15人の少人数によるきめ細かな指導で疑問を解消し、確実な語学力の養成をめざします。また、語学レベルに合わせたクラス設定により、一人ひとりに合わせた指導で無理のない着実なレベルアップが可能です。

ELSのレベル設定について

レベル別クラスで、段階的にスキルアップ!

ELSのプログラムでは初級、中級、上級、マスターの4段階・12レベルを設定し、レベル別にカリキュラムを設定。各セッションは4週間で構成され、修了後に受講レベルの要件を満たした学生は次のレベルへ進み、新たなセッションをスタートします。レベルが上がるにつれて難易度の高いコースや、海外大学院進学に向けたコースなどを選択することが可能です。

開講科目	1年次前期	1年次後期	2年次前期
	<ul style="list-style-type: none"> 文法とスピーキング リーディング・ライティング 	<ul style="list-style-type: none"> ボキャブラリー コンピュータ応用学習 	
	<ul style="list-style-type: none"> ランゲージスキル 1・2 リーディング 1・2 	<ul style="list-style-type: none"> ストラクチャー 1・2 ライティング 1・2 	
	<ul style="list-style-type: none"> ランゲージスキル 3・4 リーディング 3・4 	<ul style="list-style-type: none"> ストラクチャー 3・4 ライティング 3・4 	

カリキュラム

主要な言語スキル：リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング、発音、文法
 大学に必要なスキル：クリティカルシンキング、プレゼンテーション、パブリックスピーキング、ノートテイキング、アカデミックリサーチなど

ELSレベル	112+	ILSCレベル	Mastery Level	ILSCが提携するカナダ・オーストラリアの大学への入学資格取得	修了時の能力
MASTER	112	ADVANCED	A2	Greystone Collegeコース	<ul style="list-style-type: none"> 英語を容易に話し、理解できる 職業上および大学の講義が必要とされるリーディング力とライティング力を十分に備えている 英語で業務に就くことができる
	111		A1		
	110				
ADVANCED	109	UPPER-INTERMEDIATE	I4	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ全ての社会生活の状況に対応できる 幅広い慣用語の意味を把握している ネイティブスピーカーと長く会話できる リーディングとライティングを含め、使用する英語の正確さ、流暢さが高まっている ほぼ全ての会話に加わることができる 	
	108		I3		
	107				
INTERMEDIATE	106	INTERMEDIATE	I2	<ul style="list-style-type: none"> 事実や意見をはっきり伝えることができる 文化的に受け入れられる方法での議論や主張ができる ネイティブスピーカーと会話が続けられる 英語で買い物、レストランでの注文、道を尋ねることができる 	
	105		I1		
	104				
BEGINNER	103	PRE-INTERMEDIATE	B4	<ul style="list-style-type: none"> 日常状況において基本的なコミュニケーションを取ることができる ゆっくりに、はっきり話された英語であれば理解できる 単語やフレーズが少しわかる 簡単な質問や指示に対応できる 	
	102		B3		
	101		B2		
		BEGINNER	B1		

※入学時のプレースメントテストで、ELSレベル101~108までのクラス分けを行います。そのレベルによって、可能な留学パターンが異なります。ILSC (カナダ・オーストラリア) に留学する場合は、国内ELSの2セッションを終えた後のELSレベルを、上表の相関図に基づいてELSレベルが引き継がれる (ILSCレベルに互換、現地で対応するレベルのクラスに割り当てられる) ため、留学後にプレースメントテストの受け直しは不要となります。
 ※学部講義1科目受講は、留学期間16週以内にレベル110まで修了する必要があります。
 ※正規留学は、留学期間16週以内にレベル112まで修了する必要があります。
 ※正規留学・学部講義1科目受講ともに、上記レベルに加えて高校の時や入学後の1年次前期のGPAなど、受講に必要な条件が留学先によって異なります。
 ※Greystone Collegeコースは、留学期間16週以内にレベルA2まで修了する必要があります。

ベルリッツの語学学習プログラム

グローバル・東アジア両専攻対象

世界各国で実績を持つベルリッツの語学学習プログラムを導入

ベルリッツは1878年の創設以来、世界各国で語学、留学、グローバル人材育成に関わるサービスを提供している企業です。日常英会話や旅行英会話をはじめ、社会人向けのビジネス英会話、実践的なビジネスコミュニケーション力を養うプログラムなどを実施しています。グローバル専攻では、留学プログラム帰国後の2年次後期から、ベルリッツのカリキュラムがスタート。留学で習得した語学力をさらに高め、社会で通用する英語の習得をめざします。

グローバル企業での活躍

他大学の場合

近畿大学国際学部の場合

国際学部では、グローバル企業で求められるビジネス英語のスキルを4年間のカリキュラム内で習得し、卒業後即戦力としてグローバル企業で活躍するための力を身につけることができます。

ベルリッツ・メソッド®にもとづく学習法

課題設定と克服を図るメソッドにもとづくさらなる英語力の向上をめざす

語学学習におけるさまざまな課題に対して、ベルリッツでは克服に向けた独自の学習メソッドを確立しています。授業は全て英語のみで行い、生活やビジネスシーンを想定したロールプレイを実施。実績あるメソッドにもとづく学習法によって、さらなる英語力の向上を図ります。

課題 1 「なんとか伝わる」ではなく正確に伝えたい

フルセンテンス

単語ではなく正確な文で回答する

- 言いたいことを正しく伝えるようにする
- 弱点が明確になり、効率的な練習ができる
- シーンにふさわしい英語力が身につく

課題 2 頭で理解していてもスムーズに口から出せない

訂正と反復練習

間違いを適切に直し、反復して練習する

- 即答できる瞬発力を養う
- 正しい文法、自然な表現が身につく

課題 3 質問には答えられてもその先の会話が続かない

A++ (Answer, Add, Ask)

質問に回答し、説明を加え、質問する流れを確立

- 自然と会話を膨らませることができる
- 説明に「理由」を加え、論理的な話し方ができる
- 質問力も同時に磨く

課題 4 相手の発言が理解できないのに「Yes」と言ってしまう

レベルダウンテクニック

講師が自分の語学レベルに合わせた会話を実施

- 落ち着いた対応ができる
- 自分のペースで会話が進められる
- ミスコミュニケーションがなくなる

カリキュラム

ビジネス英語の高い実践力を習得するとともに、ソフト・スキルの向上をめざすカリキュラムを設定

ビジネスの現場では、片言の英語や文法の間違いによって相手にマイナスの印象を与えます。授業では、実践の場を想定してのロールプレイを中心とするプログラムを構成し、正確さと流暢さを兼ね備えた「本番に強いビジネス英語」の習得をめざします。またビジネス英語の習得に加え、ソフト・スキルの向上をめざす授業を設定。自分の考え方やコミュニケーションの取り方などの文化嗜好性、主要国の文化傾向を分析したうえで、グローバル・マインドの熟成など、業種・業態、職務・職階を問わず習得しておくべきスキルの向上を図ります。

	1年次前期	2年次後期	3年次
グローバル専攻		<ul style="list-style-type: none"> ● キャリア英語1 ● ディスカッション IELTS 	<ul style="list-style-type: none"> ● キャリア英語2 ● ディベート ● ビジネスプレゼンテーション ● 実践ビジネスネゴシエーション
東アジア専攻	● 英会話	IELTS	

●は必修 キャリア英語・ディスカッションについてはP.06を参照

培った力をさらに伸ばす、留学後のカリキュラム

1年次後期からの留学で語学力をつけ、帰国後はより専門分野の学びを深める準備を。グローバル専攻・東アジア専攻ともに、希望の進路や研究分野を定めるための導入としての「専門基礎科目」を履修します。

グローバル専攻

交換留学生と一緒に学ぶことで英語を日々しっかりと使う環境に身を置く

グローバル専攻では、留学から帰国した学生は2年次後期から「専門基礎科目」を履修します。これらの講義は英語で開講されているものも多く、近畿大学への交換留学生用のプログラムで開講されている講義と共通のため、留学生と一緒に学ぶことができるのが特長の一つです。「専門基礎科目」には、「観光学入門」、「言語学の基礎」、「社会心理学入門」、「文化人類学概論」、「ソーシャルアクション入門」、「ビジネスマネジメントの基礎」、「メディア文化論入門」などがあり、3年次以降の専門性を求める学習として履修する「専門発展科目」への適切な導入をするとともに、研究分野を決めるためのものでもあり、これらの科目をバランスよく履修することで、3年次以降の学びのポイントを知ることができます。

専門発展科目についてはP.21～24の「4つの専門領域」を参照



	必修科目	選択科目
1年次後期		留学期間
2年次前期	専門導入セミナー	TOEIC(外国語科目)
2年次後期	FEATURED キャリア英語1 ディスカッション	専門基礎科目 環境と社会入門 グローバル共生論入門 英文法研究入門 北アメリカ研究入門 言語教育理論 視覚文化論入門 観光学入門 文学研究入門 言語文化入門 マスメディア概論 国際法入門 文化人類学概論 社会史入門 国際関係入門 SDGs入門 ソーシャルアクション入門 コミュニケーション学 地域研究入門 言語学の基礎 実務翻訳概論 経済学入門 文化記号論入門 外交史入門 ビジネスマネジメントの基礎 社会心理学入門 メディア文化論入門 グローバル・ヒストリー入門

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

2年次後期に開講される「専門基礎科目」の一例

1 コミュニケーション・実践領域

ビジネスマネジメントの基礎

マーケティング、会計/財務、人事/組織、戦略、ガバナンスなど、ビジネスの基礎を広く日英両語で学び、さらに就活を意識して個別企業事例も扱います。グローバルビジネスで活躍したい人のための科目です。

実務翻訳概論

実務翻訳とはビジネス翻訳や産業翻訳とも呼ばれ、とくにビジネスの場面で求められる翻訳の種類です。この科目では実務翻訳に関する基礎的な理解を深め、翻訳の実例を検討し、自ら簡単な翻訳作業を行うことにより実務翻訳の実態を知ることを目指しています。

3 国際関係領域

国際法入門

国際法は、国際社会の紛争を解決するために、どの程度役立っているのでしょうか。この講義では、サンマの漁獲量、核拡散、難民問題、人道的介入、国際連合の拒否権など、具体的な国際紛争を取り上げて、国際社会の「共通言語」としての国際法の意義と問題点を学びます。

ソーシャルアクション入門

グローバルな課題、身の回りの社会課題に対して、どのように関わり行動する術があるのか、さまざまな事例や社会構造を分析するのみならず、ディスカッションを通して、「正解」ではなく、協力して作り上げる「成解」の形のあり方を探ります。

2 言語文化領域

言語学の基礎

言語は思考の道具であり、あらゆる学問の基盤でもあります。私たちは言語をどのように獲得し、使いこなしているのでしょうか。この講座では科学・文化の両面から言語の仕組みを説明していきます。

社会心理学入門

私たちが日々行う選択や判断は、実にさまざまな要因から影響を受けます。この講義では、とくに「状況の力」の存在に注目し、個人・集団・社会の関係性を多面的に理解するための知識や分析方法について学習します。

4 人文社会領域

文化人類学概論

多文化の共生が求められるグローバル社会において、異文化や他者への理解が不可欠となっています。その要求にこたえる学問である文化人類学を学び、実践することで、グローバル人材に必要な資質を養います。

メディア文化論入門

マンガ・映画・広告など、身近なメディアを考察の対象とすることで、私たちの生活を形作る環境や感性のあり方を問い直します。知る(=覚える)だけでなく、思考することの楽しさを味わいながら進めていく授業です。

FEATURED

キャリア英語

ビジネスシーンを想定しながら、実践的で使用頻度の高い表現を習得

サービス、顧客対応、販売、マーケティング、人事、経営、財務など、社会において実際に英語を使用する場面を想定し、会話における表現の幅を広げるとともに必要な文法項目を学びます。ビジネスシーンを疑似体験しながら、自然かつ効率的なコミュニケーションの実践力を習得することが目的です。授業では、ビジネスシーンでの使用頻度が高い表現を優先的に学ぶカリキュラム設計をしているため、卒業後のキャリアに生かせる表現や文法を効率よく学ぶことができます。



ディスカッション

自らの考えを効率的に述べ、より良い結論を導く力をつける

自分の考え方や他者とのコミュニケーションの取り方などの文化嗜好性、さらに世界の主要国の文化傾向を分析することで自らの考えを効率的に述べ、他者の考えを理解し、より良い結論を導くために必要な英語のスキルを身につけます。ペアワークによる対話やさまざまな状況設定でのグループディスカッション形式で授業は進行。ペルリッツが独自に確立したコミュニケーション、異文化、リーダーシップ能力を向上させるメソッドで、コミュニケーション力に磨きをかけます。



東アジア専攻

留学で学んだ東アジア地域の文化や歴史、語学知識を体系的に理解し、より上級レベルの文法や国際人としての素養を鍛えていく

東アジア専攻では、留学帰国後の2年次後期から、中国語・韓国語それぞれにおいてさらに上級の文法や表現技法を学べる科目を必修とするカリキュラムを用意しています。加えて、「英文法研究入門」や「実務翻訳概論」、「ビジネスマネジメントの基礎」、「マスメディア概論」といったグローバル専攻の専門基礎科目(P.05)も履修が可能です。3年次以降は、さらにプレゼンテーション力向上やビジネスに特化した科目も開講。より高度な中国語・韓国語の表現スキルの底上げとともに、英語力も高め、3カ国語を操るグローバル人材をめざします。

	必修科目	選択科目
1年次後期		留学期間
2年次前期		留学期間
2年次後期	中国語会話(上級) 中国語文法(上級) 中国学研究法 中国語検定試験演習1 専門導入セミナー	中国語表現技法1 日中比較文化1 ビジネス中国語1 中国語学1 中国近現代史1 中国近現代文学1 中国現代文化1 日中翻訳1
グローバル専攻の専門基礎科目(P.05)・専門発展科目(P.21～24)も履修可能		

	必修科目	選択科目
1年次後期		留学期間
2年次前期		留学期間
2年次後期	韓国語会話(上級) 韓国語文法(上級) 現代韓国の理解 韓国語検定試験演習1 専門導入セミナー	韓国語表現技法1 日韓比較研究1 ビジネス韓国語1 異言語と文化1 韓国近現代史1 日韓文獻翻訳1 韓国学概論1 日韓映像翻訳1
グローバル専攻の専門基礎科目(P.05)・専門発展科目(P.21～24)も履修可能		

スコアUP勉強法！ 語学力を育てる留学経験

1年次必須の「1年間の留学プログラム」帰国後、
語学技能検定のスコアが飛躍的にアップ

国際学部生は1年次～2年次の留学プログラムの学習成果を測るため、グローバル専攻は帰国後にTOEICの4技能テストを受検し、東アジア専攻は留学先で言語能力試験に挑戦します。多数の学生が留学経験を経て、卒業までに国家資格である通訳案内士の英語、中国語、韓国語科目試験が免除となる言語能力を習得しています。

留学後、
語学技能検定の
スコアが伸びた
3名にインタビュー！

アメリカに留学

TOEICスコア
430 [留学前] → 825 [留学後]
395点UP

留学中は独り言も英語！ 環境は大事です

留学中、現地の友達との何気ない日常会話をすることで、スピーキング力とリスニング力を伸ばすことができました。英語を話し、聞き取れないと遊びに行くことすらできないので、留学することでそういった環境に身を置くことができるのは大きいと思います。留学先で私がよくやっていたのは、独り言で英語を話すことです。一人でひたすら英語で今やっていることや喋りたいことを話すのですが、留学前と比べて、留学後とはぐくにスピーキング力が向上したと感じています。話す際に苦戦することはまだありますが、それでも留学前に比べて、自分の言いたいことをある程度話せるようになったと感じています。今後の目標は、TOEICで900点を取ることで、将来英語を使って多くの人と携わる仕事に就くことです。

中山 周太 さん
グローバル専攻 [2年] 大阪府立和泉高校出身
留学先: フロリダ工科大学

中国に留学

HSK (漢語水平考試)
大学入学からの学修 [留学前] →
5級・266点取得 [留学後]

長文の音読とリスニング問題の書き取りを努力

現地の大学の研究生と仲良くなり、彼女たちと大学の外へ遊びに行ったり、スマートフォンでやり取りをしたことが一番語学力アップにつながったと感じています。また、長文の音読とリスニング問題の書き取りも努力しました。私は英語・中国語ともにリスニングが一番苦手だったため、ひたすら耳を慣らす練習をしました。高校時代にもこの方法を使って成績を伸ばした経験があるので、留学中もそれを信じて、寮の部屋で実践しました。今後は日常会話で使う簡単な言葉だけでなくより社会的・専門的な用語を身につけ、HSK6級で8割以上のスコアを取ることが目標です。また、中国語と英語を使う職業に就けるように、英語の勉強はもちろん、あらゆる分野においての知識を増やしていきたいと思っています。

船ヶ山 果穂 さん
東アジア専攻 中国語コース [2年] 宮崎県立宮崎西高校出身
留学先: 遼寧大学

韓国に留学

TOPIK
大学入学からの学修 [留学前] →
6級合格 (253点取得) [留学後]

字幕で見ていたドラマが字幕なしでも理解できるように！

語学力を伸ばすために行ったことは、勉強したことをすぐにアウトプットするよう意識したこと。韓国語をたくさん話せる環境なので、実践しながら学べることは単語や文法を定着させるうえで役立ったと思います。TOPIKの受験にあたっては、過去問題を解いて傾向を掴むことはもちろん、リスニングやリーディングで難しい単語が出て文脈から意味を予測できるように、単語の暗記より文法や接続詞の勉強を優先。また、ライティング対策として、普段から自分の伝えたいことを韓国語の文章にするかどうかを一度頭で考えてみることを意識する習慣をつけました。留学前後で一番変化を感じたのは、字幕で見ていた韓国ドラマが字幕なしでも理解できるようになっていったことです。将来自分の韓国語を仕事に生かせるようレベルアップしたいです。

尾崎 結唯 さん
東アジア専攻 韓国語コース [2年] 兵庫県立川西北陵高校出身
留学先: 国民大学

国家資格: 通訳案内士 (日本政府観光局) 外国語筆記試験免除対象 (参考)

英語	実用英語技能検定		1級合格
	TOEICテスト (満点990点)		
中国語	TOEICスピーキングテスト (満点200点)		160以上
	TOEICライティングテスト (満点200点)		170以上
韓国語	中国語検定試験		1級合格
	漢語水平考試 HSK		6級180点以上
	華語文能力測驗 TOCFL		Level 6精通級合格
	「ハングル」能力検定試験		1級合格
	韓国語能力試験 TOPIK		6級230点以上

グローバル専攻 国際コミュニケーション英語能力テストTOEICスコア平均比較

TOEIC	2023年度入学生		2024年度入学生		国際関係学 全国平均		語学・文学系 (英語専攻) 全国平均	
	1年生 6月	2年生 9月	1年生 6月	2年生 9月	1年生	4年生	1年生	4年生
Listening & Reading (満点990)	*520 → *640	*459 → *2025年受検	**482 → **606	**461 → **583				
Speaking Test (満点200)	*102 → *118	*91 → *2025年受検	117	111				
Writing Test (満点200)	*109 → *132	*100 → *2025年受検	133	123				

小数点以下切り上げ、単位は点 **TOEIC Program DATA & ANALYSIS 2024より抜粋、単位は点

東アジア専攻 中国語コース 外国語検定比較

漢語水平考試 HSK	2022年度入学生		2023年度入学生	
	人数	平均点	人数	平均点
6級	0	-	3	253
5級	2	243	18	210

華語文能力測驗 TOCFL	2022年度入学生 (人数)	2023年度入学生 (人数)
	Level 4 高階級	1
Level 3 進階級	11	7

東アジア専攻 韓国語コース 韓国語能力試験TOPIK比較

韓国語能力試験 TOPIK	2022年度入学生 (人数)	2023年度入学生 (人数)
	6級	27
5級	18	8
4級	7	2

キャリア

ひろがる国際学部生の活躍の場 多様な業界で内定を手にした先輩たち

どんな業界でも語学力は必須。国際学部の学生は、語学スキルの高い点で就活でも有利です。留学で培ったコミュニケーション能力や異なる環境への適応力も生かし、さまざまな業界で内定を手にかけています。憧れの業界の内定を手にした先輩たちに話を聞きました。

内定者インタビュー

シンガポール・エアラインズ・リミテッド 内定

橋本 妃奈 さん
東アジア専攻・韓国語コース [4年] 大阪府・大阪薫英女学院高校出身

日本航空株式会社 内定

池亀 玲奈 さん
グローバル専攻 [4年] 愛知県立豊田北高校出身

全日本空輸株式会社 内定

村田 雄哉 さん
グローバル専攻 [4年] 大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

世界に羽ばたく！ 憧れの航空業界へ

Q1.入学したときから航空業界を視野に入れていましたか？

橋本さん 飛行機に乗ることが好きで、長い間憧れを抱いていました。
村田さん 高校生のときから航空業界を視野に入れており、近畿大学の国際学部に入學しました。
池亀さん はい。国際学部は、私の憧れを叶えてくれる最適な学部でした。

Q2.国際学部での学びは、航空業界での就活でどのように役立ちましたか？

橋本さん 英語と韓国語の資格を取って自信につながりました。また、航空や観光に関する講義でエアラインの保安とサービスの両面について学び、理解を深めた上で就活に挑めました。
村田さん 「観光学入門」や「観光英語」、「旅行ビジネス英語」などの講義があり、実際のビジネスでの英語表現などを学ぶことができ役立ちました。
池亀さん 元客室乗務員の教員が担当する授業では、ホスピタリティ、医療対応や緊急事態など保安要員としての仕事の重要性を学びました。

Q3.留学経験は航空業界での就活でどのように役立ちましたか？

橋本さん 異文化のなかで起きた困難を乗り越えたエピソードを伝えました。国際的な環境で働く上でその経験はプラスになると感じています。
村田さん 留学生活では、さまざまな国籍の方と出会い、多様な価値観や考え方を学ぶことができ、実際に働いた時のイメージがしやすくなりました。
池亀さん 航空業界では、多様な宗教や文化を持つ方々と接するため、留学を通して異国の文化や価値観を体験できたことは貴重な経験でした。

Q4.他大学の国際学部と比べて、近畿大学の国際学部の良いところはどこですか？

橋本さん 同じコースの仲間と留学経験ができること。留学生活をともにした仲間たちとは就職活動のときも励まし合える存在になりました。
村田さん 少人数での講義が良いところだと思います。レベル別でのクラス分けということもあり発言や質問がしやすい語学力の向上につながったと思います。また授業中は英語以外での会話が禁止のため、英語で話すことに抵抗がなくなり積極性の向上にもつながりました。
池亀さん 国際学部は航空業界について幅広く知る環境、夢を持った仲間と切磋琢磨できる環境が整っています。ぜひ国際学部で、夢を叶える準備をしてください！

株式会社JTB 内定

松浪 百佳 さん
グローバル専攻 [4年] 大阪府立和泉高校出身

株式会社阪急交通社 内定

土肥 日菜 さん
グローバル専攻 [4年] 大阪府・近畿大学附属高校出身

株式会社エイチ・アイ・エス 内定

田村 梨緒 さん
東アジア専攻・中国語コース 兵庫県立川西北陵高校出身

お客様の一生の思い出をつくる旅行業界へ

Q1.国際学部に入學したときから旅行業界を視野に入れていましたか？

松浪さん 当初は視野には入れていませんでしたが、インターンシップや会社説明会で知ることができました。
土肥さん はじめは違う業界をめざしていましたが、旅行業界は人々に新たな体験を提供できる魅力的な業界だと感じめざすようになりました。
田村さん 私ははじめは視野に入れていませんでした。

Q2.国際学部での学びは、旅行業界での就職活動でどのように役立ちましたか？

松浪さん 国際学部で培った語学力を高く評価していただきました。必修科目の小クラス授業ではクラス替えがあったため、コミュニケーション能力が鍛えられました。それも接客で役立つと思います。
土肥さん 私のゼミでは広告を学ぶ機会があり、CMの分析や間接広告について研究しました。3年生の夏には企業と提携して海外を訪れ、現地での体験を基にプロモーション動画やSNS投稿を作成し、広告手法や効果的な情報発信についての理解が深まりました。この経験をエンターテインメント制作や面接で自信をもってアピールすることができました。
田村さん 異文化への理解や多様性を受け入れるために必要な力が身につきました。さまざまな国や文化を持つ人々と関わる旅行業界では、偏見や先入観を持たずに柔軟に対応できる適応力は役立つと思います。

Q3.旅行業界で役に立つと思う学中の経験は何ですか？

松浪さん コロナ禍で海外渡航ができない間も、日本にいっても留学に匹敵するのではというくらい1日中英語を使って講義を受けました。

土肥さん 留学中、現地の友人たちと多くの旅行に行きました。目的地の文化や交通手段を調べ、限られた予算内でプランを構築する中で、計画力が培われました。
田村さん 学内の中国人留学生に声をかけ交流することで異文化への理解とコミュニケーション能力を向上させました。旅行では予定通りいかないことがたくさんあるため、与えられた環境で自ら行動できる力は就職活動でも評価されたいと思います。

Q4.少人数授業の良いところはどこですか？

松浪さん 少人数の授業で英語のネイティブスピーカー教員から英語を直に学べるプログラムが充実しているところです。また幅広い学びがあることも魅力。就職相談も手厚いです。
土肥さん 国際学部の魅力は少人数制授業。大切な仲間と出会うことができました。
田村さん 中国語はゼロからのスタートでしたが、授業が少人数だったおかげで丁寧に指導していただけました。とくに発音の練習では、録音し提出した音声のフィードバックを先生にいただけました。

Q5.旅行業界に興味がある後輩にメッセージをお願いします！

松浪さん 旅行が好きならとてもおすすすめ！ ぜひインターンシップや会社説明会に積極的に参加してこの業界に飛び込んでほしいです。
土肥さん この業界では、語学力や異文化理解、そしてコミュニケーション力、お客様のニーズを把握する洞察力や柔軟な発想力も求められます。旅が好きで、誰を笑顔にしたいと思う方は、ぜひ挑戦してください！
田村さん お客様の一生の思い出作りに関わることができるのが旅行業界の魅力。最後まで諦めずに頑張ってください。

内定者インタビュー



パナソニック株式会社 内定
毎日、英語村E³ [e-cube]に通った粘り強さが生きました

海外留学経験を生かし日本の良さを海外に伝えたいという想いからメーカーに関心を持ちました。私は1年次にELSでクラスメイトの英語力に圧倒された悔しさから、1年間毎日、英語村E³ [e-cube]に通い、英語力を高めました。この粘り強さが就職活動でも生きたと感じます。面接で心がけたのは自信を持って発言すること。最終面接では考え抜いた論理の隙をついた質問が多くありました。しかしこれまでの経験を信じ、堂々と発言したことが高評価につながったと感じます。

小森 晴斗さん グローバル専攻[4年] 大阪府立泉北高校出身



アマゾンジャパン合同会社 内定
あらゆる情報をリサーチし就活に挑みました

業界地図や四季報を活用し、早い段階から企業研究をはじめました。周囲の人やWebサイト、キャリアフォーラムなどあらゆる情報源を活用し、自分に合う方法を見つけ就職活動に挑みました。またOB・OG訪問で実際の仕事のイメージを深めたり、ゼミの先生にも相談をして自分に合った取り組みに対しアドバイスをいただいたりしました。留学で培った英語力と自立心は就活で大きな強みになりました。留学のおかげでキャリア選択の幅が広がったと思います。

櫻井 千尋さん グローバル専攻[4年] 東京都・関東国際高校出身



積水ハウス株式会社 内定
国際学部で培った主体性を発揮

大学が行う国内・海外インターンシップの制度が就職活動で役立ちました。早い段階からインターンシップを経験できるだけでなく、準備段階として選考で必要となる履歴書やエントリーシートの書き方、グループディスカッションの方法を学ぶことができ、自信につながりました。国際学部では主体的に自分の意見を発信するという姿勢が培われます。その姿勢をインターンシップや選考でのグループディスカッション、面接などの場面で生かすことができました。

谷口 梨咲さん グローバル専攻[4年] 大阪府立牧野高校出身



三菱電機株式会社 内定
留学を通してどう成長したかをアピール

留学で日本を離れたことで、日本の優れた点や可能性に気づくことができました。就職活動では他国の学生との交流の経験や語学力だけでなく、主体性や異文化理解、身につけたグローバルな視野をアピールしました。語学力を身につけた学生は大勢いるので、留学を通していかにか人と成長したかをアピールすることを心がけました。国際学部で身につけた語学力や主体性、そして留学で身につけた国際的な視野と知見を生かしグローバルな舞台で活躍したいです。

亀井 鉄平さん グローバル専攻[4年] 三重県・近畿大学工業高等専門学校出身



トヨタ紡織株式会社 内定
海外事業に力を入れている企業に英語力が評価されました

私は愛知県の出身で、高校時代に自動車整備工場の手伝いをしたことでものづくりに興味を持ち、メーカーを中心に就職活動を行いました。コロナ禍で留学に行っていない私でも語学力を習得できる国際学部のカリキュラムや、日常的に英語を使う環境で学んだことは海外事業に力を入れている企業から好評でした。また、メーカーがとくに尽力しているSDGsについて学んだことも評価していただきました。就職活動で大切にしたのは原点に忠実であること。自分はどうな企業だと情熱を持って働けるかということを一貫して意識し続けたことが内定につながったと思います。

菅谷 駿太さん グローバル専攻[4年] 愛知県立新城東高校出身



フェデラルエクスプレスジャパン合同会社 内定
留学で世界で活躍する企業を知りました

説明会への参加や自己分析を通して、国際的に自分の強みを生かせる仕事をしたいと感じ、国際貨物輸送に携わりたいことを決めました。国際貨物輸送は、世界中の物流を支える重要な役割を担っており、人や企業をつなぎ、経済活動を支えることが大きな魅力の一つです。留学中に現地の学生や他の留学生と関わることで、協調性や柔軟な視点を養うことができました。この経験を通して、国内外で活躍する企業について多く触れることができ、就職活動における視野を広げる大きなきっかけとなりました。

岩井 萌絵さん グローバル専攻[4年] 大阪府立千里高校出身



ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 内定
国際学部で培った失敗を恐れない心を発揮

MR職(医療情報担当者)の魅力は理系卒でなくても理系に近い仕事ができることです。製薬会社に絞って入社試験を受けましたが、他業種のインターンシップにもたくさん参加したことで、自分の進路に確信を持つことができました。また、国際学部には多種多様な学生がおり、ユニークな考えにもポジティブに反応してくれます。4年間を過ごし、私は失敗が怖くなくなりました。就職活動では誰よりも早く手を挙げ、積極的に発言したことが評価につながったと思います。

久留島 夏希さん グローバル専攻[4年] 大阪府立千里高校出身



株式会社近鉄エクスプレス 内定
ゼミを通して課題を知ることができました

中国の大学へのオンライン留学と半年間の台湾留学を通して、将来中国語を使って仕事をしたいと考えました。就職活動では、所属していた商社ゼミ、夏期キャリアインターンシップ、就業体験型プログラムでの経験が役立ちました。商社ゼミでは、国際物流業界という最終的な志望先が決まる前の段階から参加して業界研究をするとともに、ゼミ独自インターンシップや模擬面接、講師によるエントリーシート添削を通して自分の課題を知ることができました。自分で考えて行動する習慣が身につく、スケジュール管理の徹底、情報収集などにつながったと思います。

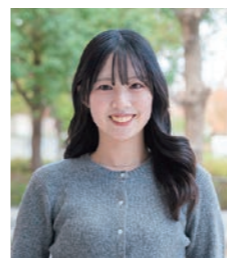
小澤 由季乃さん 東アジア専攻 中国語コース[4年] 静岡県立三島北高校出身



九州旅客鉄道株式会社 内定
経験を仕事にどう生かせるか考えました

出身地の福岡に貢献したい、人々の生活を支える仕事がしたいという思いが強く、都市開発や運輸事業を担う鉄道会社を中心に受けました。エントリーシート作成の際はキャリアセンターを利用。短い文章のなかで自分が企業に対して何を一番伝えたいのかなどをヒアリングしてください、文章構成の方法を教わりました。留学を通して異文化理解はもちろん、多国籍な友人との出会いや新しい環境でチャレンジしたことは自分自身の考えを大きく変えました。その経験を仕事にどう生かせるかということを常に考え就職活動を進めることを心がけました。

長島 菜奈さん 東アジア専攻 韓国語コース[4年] 福岡県・近畿大学附属福岡高校出身

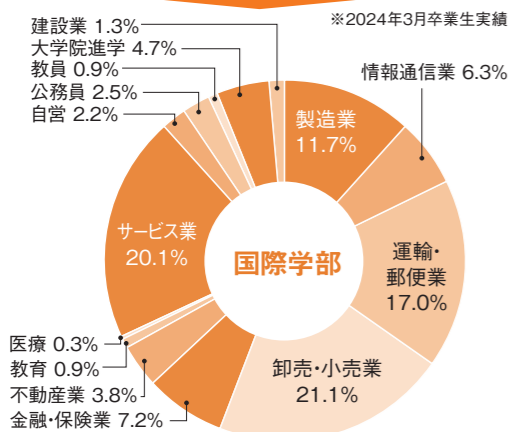


株式会社阪急阪神百貨店 内定
キャリアデザインの講義で就活の「いろは」を教わりました

航空業界やホテル業界、海外事業を行う企業など、多様な業界にチャレンジ。やりたいと思える仕事があるかや、チャレンジできる環境があるかを企業を選ぶ基準にしました。国際学部のキャリアデザインの講義を受講できたことは、早くから就活に意識を向けるきっかけになり、自己分析の方法や業界・企業の調べ方など就職活動の「いろは」を早く知ることができた点が良かったと思います。また留学では語学の上達だけでなく多角的な視点や広い価値観が身につく、選考の際、留学を通して得た知見と変化、語学力に関心を持っていただけました。

小新 陽来さん 東アジア専攻 韓国語コース[4年] 大阪府立住吉高校出身

業種別進路先



企業

- 卸売・小売業** 豊田通商 / 岩谷産業 / 日鉄物産 / 三菱食品 / 東京エレクトロ / ファーストリテイリング / 良品計画 / ニトリ / セブン-イレブン・ジャパン / 阪急阪神百貨店 / ジェイアール西日本伊勢丹 / 近鉄百貨店 / 第一実業 / 豊島 / 立花エレテック / トラスコ中山 / スズケン / テクノアソシエ / 椿本興業 / ユナイテッドアローズ / ユニクロ / ダイワボウ情報システム / ライフコーポレーション / 青山商事 / 三愛オプテ
- 運輸業** 全日本空輸 / 日本航空 / 西日本旅客鉄道 (JR西日本) / 九州旅客鉄道 (JR九州) / 西日本鉄道 / フェデラルエクスプレスジャパン / アマゾンジャパン / 日新 / 近鉄エクスプレス / 住友倉庫 / 郵船ロジスティクス / 上組 / 山九 / セイノスーパーエクスプレス / Scoot / AIRDO / ANAウイングス / シンガポール・エアラインズ・リミテッド / Peach Aviation / ANAエアポートサービス / ANA成田エアポートサービス / ANA大阪空港 / ANA関西空港
- 製造業** パナソニック / 三菱電機 / トヨタ紡織 / 旭化成 / キヤノン / キーエンス / 資生堂ジャパン / 東京電力ホールディングス / キリンホールディングス / ブリストル・マイヤーズスクイブ / 山崎製パン / ミネベアミツミ / タカラスタンダード / SUMINOE / エスビー食品 / エースコック / クレハ / エア・ウォーター / 住友理工

主な進学先/就職先一覧

- サービス業** JTB / エイチ・アイ・エス / 日本旅行 / 近畿日本ツーリスト / 阪急交通社 / ユー・エス・ジェイ / セコム / 楽天グループ / エン・ジャパン / 日本郵便 / 東武トップツアーズ / ニュー・オータニ / 星野リゾート・マネジメント / アパグループ / ジェイアール西日本ホテル開発 / 阪神ホテルシステムズ / 大阪ヒルトン / 船井総研ホールディングス / ECC / NOVA / イーオンホールディングス / JALナビア / パーソネルコンサルタントマンパワー・タイランド
- 情報・通信業** 毎日新聞社 / ソフトバンク / NHKグローバルメディアサービス / エヌ・ティ・ティ・コムウェア / キヤノンITソリューションズ / 日本タタコンサルタンシー・サービス / システナ / 東通企画 / ソフトウェア・サービス / 富士ソフト / シーシー / デジタル・インフォメーション・テクノロジー
- 公務員・その他** 防衛省 / 大阪府警 / 堺市役所 / 奈良市役所 / 日本赤十字社 / 神戸市民病院機構 / 法務省出入国在留管理庁 / アフリカ地域開発市民の会
- 教育機関** 大阪府教育委員会 / 横浜市教育委員会 / 近畿大学附属高等学校 / 国立大学法人京都大学 / 学校法人常翔学園 / 学校法人福岡大学 / 学校法人大阪学院大学
- 大学院進学** コーク州立大学大学院 (アイルランド) / バーミンガム大学大学院 (イギリス) / ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンス大学院 (イギリス) / サセックス大学大学院 (イギリス) / ハイデルベルク大学大学院 (ドイツ) / 釜山外国語大学大学院 (大韓民国) / 大阪大学大学院 / 名古屋大学大学院 / 北海道大学大学院 / 神戸大学大学院 / 大阪教育大学大学院
- 金融業** りそな銀行 / 三菱UFJ信託銀行 / 南都銀行 / 池田泉州銀行 / 関西みらい銀行 / 紀陽銀行 / 東海東京フィナンシャル・ホールディングス / 山口フィナンシャルグループ / 大和証券 / SMBC日興証券 / 岡三証券 / 日本生命保険 / 住友生命保険 / 第一生命保険 / かんぽ生命保険

※2022年～2024年3月卒業生実績

活躍する国際学部OBOG

高い言語能力とグローバルな視野を持った国際学部生は、卒業後も多様な業種で活躍しています。国際学部を卒業した4人の先輩に、現在の仕事の内容や学部時代に学んで役立っていることなどを聞きました。

OBOGインタビュー

アクセント株式会社 勤務

学生時代に培った異文化コミュニケーション力が生きています



グローバル展開をしている製造業向けの業務支援や、グローバル横断で利用する製品管理、販売システムの導入に従事するITコンサルタントとして働いています。直接対峙しているクライアント企業のみならず、世界中のエンドユーザーにまで影響する仕事ができていることにやりがいを感じます。学生時代に培った異文化コミュニケーション力は、社内外のグローバルメンバーとのコミュニケーションに生かされていると日々実感します。さまざまなバックグラウンドを持つ人が集まるニューヨークへの留学や、世界各地の学生と国際問題について英語で議論する模擬国連への参加で学んだ、文化的差異を理解した上でアプローチする姿勢が、グローバルな会議や折衝の場に生きています。

大橋 菜奈さん グローバル専攻 2022年3月卒業

豊田通商株式会社 勤務

学生時代に在中国日本国大使館に勤務。磨いた中国語は私の武器です



営業経理部という、営業部に最も近い経理部署で働いています。業務には担当営業部の売上分析や会計士監査対応などがあります。経理観点から営業部を支援し、また経理ルールから外れた取引とならないよう牽制するのが役割です。自社の経営状況や進みたい方向性も数字から読み取れる点におもしろみを感じています。学生時代は中国語を専攻し、大学3年次には休学して2年間北京の在中国日本国大使館で働きました。大使館業務はとてもチャレンジングな経験でした。現在は違ったキャリアを形成中ですが、外交の最前線で磨いた中国語は一つの武器として私のなかに根付いています。現在は米国公認会計士資格の勉強中。経理に限らず今後も専門的なスキルを磨きたいです。

徳永 潤さん 東アジア専攻・中国語コース 2023年3月卒業

KBS Japan 勤務

大学卒業後、さらに韓国の大学に留学。韓国のテレビ局に勤務しています



韓国KBSの映像を日本に放映するための映像編集をしています。自分のアイデアをアウトプットできる点をやりがいを感じます。毎回達成感を感じますし、映像編集がしたかったので飽きることがありません。東アジア専攻での留学の経験から、大学卒業後に韓国の大学に編入学し、さまざまな経験を積んだことが、今のモチベーションになっています。また、そのときのゼミ教授のサポートにはとても感謝しています。みなさんに伝えたいのは、チャンスや経験は向こうからやって来ないということ。自ら積極的に飛び込み、間違っても構わないのでやってみるという意識を持つことが大切です。私も高いレベルの成果物を作り続け、大きなプロジェクトを任せられ成功させたいです。

松原 鎌之介さん 東アジア専攻・韓国語コース 2021年3月卒業

UHA味覚糖株式会社 勤務

トレンド最先端の韓国の情報もすぐにキャッチし仕事に生かします



コンセプト開発という部署に所属し、グミやスナックの新商品のアイデア出しや商品のパッケージ企画立案を行っています。試行錯誤を繰り返しながら作った商品が店頭で並べられた時、食べてくださっているお客さんの笑顔を見る時にやりがいを感じます。仕事では、留学を通して培った「諦めずにやり遂げる力」をアイデア出しに生かして、粘り強く取り組んでいます。また、大学で韓国語を習得したため、トレンド最先端の韓国の情報をすぐにキャッチし、アイデアとして提案することができます。日本だけではなく韓国をはじめとした海外でも話題になるようなヒット商品を生み出し、自分が見つけた商品で多くの人を笑顔にしたいです。

岩西 穂華さん 東アジア専攻・韓国語コース 2024年3月卒業

兵庫県教育委員会 勤務

高校生達に英語の魅力伝え、グローバル人材を育成したい



兵庫県の公立高校で、外国語科の教諭として勤務し、学級運営、授業の実施や部活動の指導などを通して日々生徒と向き合っています。教育活動を通して「教える」だけでなく、同時に生徒から「学ぶ」ことも多くあり、学び合えることがこの仕事の魅力だと感じています。在学中に得た語学力や、アメリカ留学の経験はとくに授業で生かされています。ただ文法知識や長文読解法を教えるだけでなく、世界の実情を体験談として話すことができ、4年間の学びに感謝しています。学生時代には、一歩踏み出し新しいことに挑戦することで、成長した自分に出会えることも知りました。今後の目標は、生徒と全力で向き合い、英語の魅力伝えてグローバル人材を育成することです。

青山 友基さん グローバル専攻 2021年3月卒業

キャリアサポート

共通教養科目にキャリア育成科目を開講し、留学後のキャリア形成をサポート

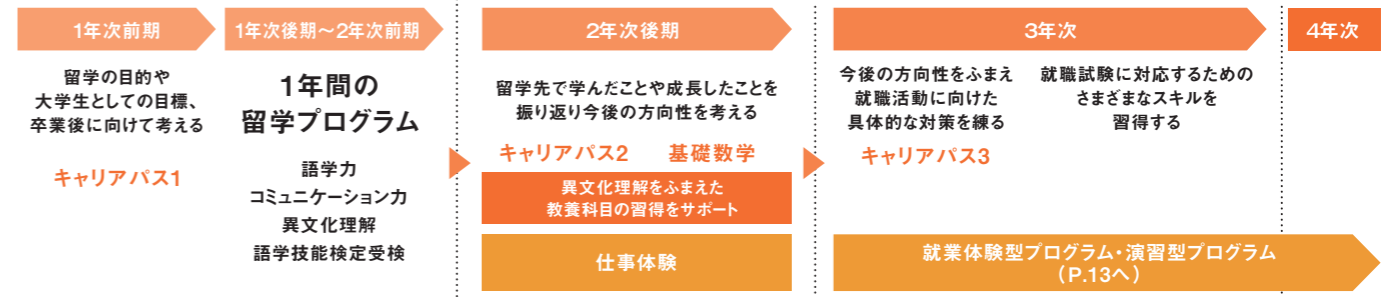
留学で得る経験は、一人ひとりのキャリア形成にとって非常に大きなプラスとなります。留学経験を就職活動に生かすことができるように、キャリア形成を目的とする共通教養科目を開講しています。また、キャリアセンターでは、「個別相談」を行っています。就職活動で使用するエントリーシートなどの相談や面接練習まで幅広く対応しています。

キャリアセンター▶



国際学部のキャリアデザインの流れ

※2024年度実績



国際学部共通・キャリア育成科目

キャリアパス1

留学や学修活動など、これから始まる大学での経験を経て、卒業後どのような進路をめざすのか、そのためにはこれから何をすべきなのかを考えます。語学とグローバルな視野を備えた社会人となるための基礎づくりの科目です。

到達目標

- 就職などの進路選択のためのステップとキャリア形成の考え方を学ぶ。
- 業界や業種など、企業における職種について学ぶ。
- 企業や社会が求める資質や技能について知り、それを実現するために必要な準備について考える。
- 後期からはじまる留学生生活をどのように過ごすかを、進路選択の観点から考える。

キャリアパス2・3

留学を経験して成長したことや、これからの課題に関するアウトプットを通して、コミュニケーションスキルの育成や充実した就職活動に向けて、より実践的なキャリア教育を実施。またグローバルな視点で企業研究を行い視野を広げます。

到達目標

- 留学を中心とする今までの経験から、自己の強みや価値観を理解する。
- 業界・業種・企業・職種および就職活動に必要なとされる知識・能力を正しく理解し、身につける。とくにグローバル企業への理解を深める。
- グローバル社会で求められる力やPDCAサイクルを理解し、日々の行動に結びつける。
- 今後に向けた行動計画を立てられるようになる。

基礎数学

多くの企業が採用試験で実施するSPIなどの対策を見据え、数学を基礎から学びます。基礎、標準、実践と段階別に学び、練習問題に繰り返しチャレンジすることで、問題を解く力を着実に身につけていきます。

最新の採用試験の出題状況を反映

段階的に学べるシステム

反復学習で不安を克服

TOPICS

教員免許取得(英語) 大学院共通教育学生センター

総合大学ならではのサポート体制

グローバル専攻では中学・高校の教員免許状の取得が可能です。採用試験対策はもちろん、総合大学ならではの各種サポート体制が充実。模擬授業などを通して、高い指導力を備えた教員を育成します。

取得可能な教員免許

グローバル専攻

高等学校教諭一種免許状	英語
中学校教諭一種免許状	

※そのほか、提携している大学で講義を受講すれば小学校教諭一種免許も取得することができます。

TOPICS

高校と合同開催のオンライン交流会に教員志望の学生が参加



大阪府立高津高校で開催されるオンライン交流会では、SDGsの教育と気候変動をテーマとして、台湾、韓国とフィリピンの学生と一緒に英語で意見交換が行われました。私はTA(ティーチングアシスタント)として高校生をサポートし、わからないことがあれば適切なタイミングで必要なアドバイスをすることを心がけました。卒業後は日本で英語教師になって知識を次の世代に伝え、言語を学ぶ楽しさを教えることのできる頼れる先生になりたいです。

蘇 亭安さん グローバル専攻[2年] 台湾・金陵女子高校出身



就業体験型プログラム

就業体験型プログラムは、企業や公的機関で実際に就業体験を持つことで仕事を知り、社会観を養うことを目的としたプログラムです。近畿大学が全学的に公募するプログラム、国際学部が独自で提供しているプログラムがあります。

国際学部 独自	企業の方々からのフィードバックで社会人としての自分の姿が明確に	株式会社ベネッセコーポレーション
------------	--	------------------



2つのグループに分かれて企画書を作成し、顧客となる企業宛に提案という形でプレゼンテーションを行いました。それ以外にも、就職活動を行う上での自己分析や社会人としてのマナーなどもご指導いただきました。実際に企業で働く方々からフィードバックをいただいたことで、社会人としての自分がより明確に想像できるようになりました。実習に参加する前は、グループワークをする際に率先してリーダーになるように心がけていました。引っ張っていくことが重要だと考えていたからです。しかし、実習のなかで、ただリードしていくことだけが大切なのではなく、全体を俯瞰して話の軌道を修正したり、限られた時間を有効に使うために尽力することも同様に重要だと気づくことができました。

本田なるみさん グローバル専攻[3年] 滋賀県立虎姫高校出身

国際学部 独自	日本在住の海外にルーツを持つ児童への学習支援を体験	大阪国際交流センター
------------	----------------------------------	------------



海外にルーツを持つ児童に対して、高校入試に向けた学習支援や願書の記入、面談といった支援を行いました。実習を通して、日本語教育に関する知識と経験を深めることができました。外国にルーツを持つ子どもたちが日本で生活で直面する言語的・文化的な壁や学習上の課題は、今回の体験がなければ実感することができませんでした。日本語を学びながら各教科を理解しなければならない子どもたちに対し、私の将来の夢である教師としての視点を持つことができました。実習を通して、実際に現場で試行錯誤し、子どもたちと向き合う中で観察力や問題解決能力を培うことができたと感じています。残りの学生生活で、日本語教育における実践的な指導力を高めたいです。

菅谷 菜々香さん グローバル専攻[3年] 兵庫県立伊丹高校出身

国際学部 独自	台北の日系ホテルで日本式の礼儀を実践し接客	ホテル・ロイヤル・ニコウ・タイペイ (老爺大酒店)
------------	------------------------------	------------------------------



台北のホテルで実習を行いました。ドアマンとしてお客様のお出迎えをしたり、荷物運びや、フロントで中国語を使ってフロアガイドをしたりしました。また客室のハウスキーピングや、ラウンジの開店前の準備をして、お客様に最高のおもてなしができるように努めました。このホテルでは、お客様をお送りした後にドアが閉まるまでお辞儀を続けるなど、日本式の礼儀が徹底されています。日系ホテルが現地の方から人気があるのはこうした礼儀を他国でも変わらず大切にしているからだとなりました。実習は10日間でしたが、中国語の上達を感じました。また自ら動く積極性や、わからないことにも落ち着いて対応する問題解決力を身につけることができました。

藤宗 陽さん 東アジア専攻・中国語コース[2年] 京都府・京都橋高校出身

演習型プログラム

演習型プログラムは、現場での体験と他者との交流を通して、地域社会や国際社会について理解を深める演習型プログラムです。近畿大学が全学的に提供しているプログラム、国際学部が独自で提供しているプログラムがあります。

国際学部 独自	日本語を学ぶ人をサポートしたいという思いが強くなりました	釜山外国語大学 日本語融合学部	国際学部 独自	国際協力の意識が大きく変化 素晴らしい経験を積みました	A-PAD、 Peace Winds Japanなど
------------	-------------------------------------	--------------------	------------	--	-------------------------------



石渡 愛奈さん 東アジア専攻・韓国語コース[3年] 神奈川県立厚木高校

韓国の釜山外国語大学で12日間の実習を行いました。釜山外国語大学の学生がどのように日本語を学習しているのかを見学したり、教案を作成して3コマ分の教壇実習を行ったりしました。教壇実習では現地の教員から直接フィードバックを受け、資料の修正や活動の振り返りを行い、目的意識を持って臨むことの重要性を学びました。「学生たちに何を覚えてもらうか」という目的を持つことで、どう授業を進めるかを明確化することができました。以前から言語教育に携わる職業に就きたいという思いはありましたが、今回の実習を通して、学生に授業をしている私自身の姿がより鮮明になり、日本語を学ぶ人のサポートをしたいという思いがより強くなりました。



岩倉 恒成さん グローバル専攻[3年] 和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

スリランカでの7日間の実習に参加。現地の小学校で子どもたちとの文化交流や、Peace Winds Japanが支援する学校や農場を訪問し、教育や農業の現状を学びました。さらに、JICA・JETRO・UNDPなどの国際協力機関との会談やコロポ大学の学生との議論を通して、経済回復や災害対応について考察しました。技能実習生制度の研究では、送り出し機関や訓練施設を視察し、日本との関わりを深く理解できました。現場のニーズを基に課題解決を考える姿勢や視野が広がり、異文化理解や国際協力に対する意識が大きく変化する素晴らしい経験になりました。この経験をもとに、外国人技能実習生制度についての研究を深めたいと思っています。

これらのプログラムは体験プログラムA・B、インターンシップA・Bとして単位認定される場合があります。(P.31参照)

国際交流

交換・派遣留学経験者インタビュー

1年次必須の「1年間の留学プログラム」の後、近畿大学交換・派遣留学にチャレンジすることができます。

	ドイツ・ハルツ応用科学大学	
--	----------------------	--

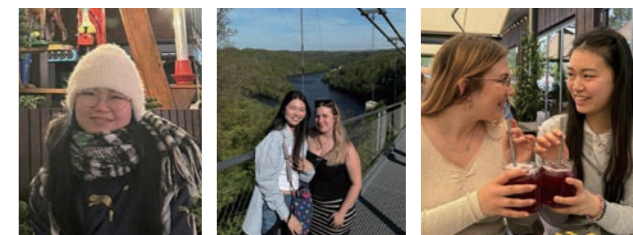
環境問題について学ぶためドイツに二度目の留学



坂本 万莉聖さん グローバル専攻[3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身

二度目の留学を決めた理由は、環境問題に興味を持ちはじめたためです。ドイツでは英語ができるのは当然のこととされており、すべての講義が英語で行われるため専門的な内容を理解するのに苦労しましたが、ドイツの経済、環境問題、観光などについて学び日々興味が深まっています。成績評価はプレゼンテーションによるため、毎週のように発表があり大変ですが達成感があります。また交換留学生同士での交流も多く、さまざまな国から集まった仲間たちと新しい文化に出会い、自身の成長につながっています。

個人の自由度が高いぶん、積極的な行動を心がけました



坂井 藍子さん グローバル専攻[4年] 佐賀県立佐賀北高校出身

現地の人もっと交流し、正規の交換留学生として大学に通いたいと思っ二度目の留学を決めました。先生や学生同士の距離が近く、講義のスケジュールや内容を学生同士の話し合いで決める場面が多くありました。またドイツは学生に優しい国で、大学がある市のバスが乗り放題だったり、オペラやクリスマスマーケットなどで学割がきき、気軽に出かけることができました。集団での留学ではないので自由度が高いぶん、自分の行動で全て決めてしまうので積極的な行動を心がけました。

TOPICS

ウォルト・ディズニー・ワールドでの就業体験ができる留学プログラムを導入!

2024年度から、近畿大学の協定校であるアメリカ・カリフォルニア大学リバーサイド校 (UCR) での学修の後、アメリカ・フロリダ州のウォルト・ディズニー・ワールドでの就業体験ができるプログラムが導入されました。選考を見事通過し、2025年3月～9月の1学期間、このプログラムに参加する3人に意気込みを聞きました。



海外で英語を使って働くイメージを掴みたい

将来グローバルに活躍したいので、実際に海外で働くことがどのようなものかイメージを掴みたいと応募しました。1度目の留学で身につけた日常会話レベルの英語力にプラスして、同僚や上司との関係構築やお客様へのセールスアピール、またビジネス英語を身につけたいです。私はショップとレストランのローテーション担当なので、商品を手にとってもらえるように頑張りたいです。

楠本 有希さん(左)
グローバル専攻[3年] 大阪府立住吉高校出身

世界トップクラスのホテルサービスを学びたい

自分の可能性を広げる絶好の機会だと感じ挑戦することを決意。世界トップクラスのホテルサービスや運営を学ぶとともに、ゲストに感動を与える仕事のやりがいや責任を体感したいです。自ら積極的にコミュニケーションを取り、現地スタッフや他国のインターン生と交流を通して多様な考え方に触れ、将来日本と他国をつなぐ架け橋のような人材になるという目標に近づきたいです。

上田 昂さん(中央)
グローバル専攻[3年] 大阪府・近畿大学附属高校出身

新たな夢が生まれるのではと今から楽しみです

私が1度目の留学で周りの人に助けられたように、今度は私がパークのゲストを手助けすることは思返しにつながると思いました。私自身1度目のアメリカでの留学でウォルト・ディズニー・ワールドを訪れ魅力されました。ディズニープログラムでの体験を通して、新たな夢が生まれるのではないかと楽しみです。貴重な経験をできる幸せを噛み締めて挑戦します。

芦田 明日香さん(右)
グローバル専攻[2年] 滋賀県立大津高校出身



国際学部の4年間

帰国後は留学で得た経験を生かしながら、
深く専門的に言語とコミュニケーションを学ぶ

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

このページの写真は

ドキュメンタリー Movie

#国際学部生に密着

に掲載されているものです。

詳しくは

https://www.youtube.com/playlist?list=PLXPQjLdXyX27GXHexQhBzRRjY12jqIEZ_



グローバル専攻



語学力の養成

留学に向け、ELSによる週13時間30分の少人数教育を実施。徹底して英語力を磨きます。カナダ・オーストラリアに留学する場合も、1年次前期はELSのプログラムを受講します。

- ▶ 文法とスピーキング ▶ ボキャブラリー
- ▶ リーディング・ライティング など



MOVIE #03

留学準備・異文化理解

留学に際して把握しておくべき内容や、異文化の認識・理解を深め、1年次後期からの留学に備えます。

- ▶ 留学セミナー ▶ 異文化理解 ▶ 近大ゼミ

海外留学

アメリカ・カナダ・オーストラリアに留学します。ELS(アメリカ)・ILSC(カナダ・オーストラリア)のクラス・レベル設定により、英語を学ぶことはもちろん、3つの留学パターンから、英語での学びを実現します。

- 留学パターン例
- ① 語学留学+正規留学(1 Semester)
- ② 語学留学+Greystone Collegeコース(4セッション)
- ③ 語学留学のみ
- ④ 語学留学のみ+学部講義1科目受講

(留学先により条件が異なります)
※語学留学はELSランゲージセンターまたはILSCランゲージスクールにて実施します。
※留学先はP.25、26をご覧ください。



MOVIE #19

帰国後の集中講義

帰国後の専門導入セミナーで専門基礎科目のベースを学ぶとともに、TOEIC集中講義で就職活動に役立つスコアをめざします。

- ▶ 専門導入セミナー
- ▶ TOEIC など



MOVIE #17

教養・キャリア教育

幅広い知識と洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立するための資質を身につけます。 ▶ キャリアパス ▶ 国際法入門 など

ビジネス英語習得プログラム

ベルリッツのビジネス英語習得プログラムによる英語学習がスタート。留学で身につけた語学力を生かし、実践的な語学運用能力を習得します。 ▶ キャリア英語 ▶ ディスカッション



「専門基礎科目」の設置

3年次以降に選択する4つの専門領域(→P.21~24)や所属ゼミを決定するために、全ての教員が自らの研究分野の内容や方法をわかりやすく解説します。

- ▶ 観光学入門 ▶ 言語学の基礎
- ▶ 社会心理学入門 ▶ 北アメリカ研究入門
- ▶ 文化人類学概論
- ▶ ソーシャルアクション入門
- ▶ ビジネスマネジメントの基礎
- ▶ メディア文化論入門 など

- 学部共通開講科目 体験プログラム・インターンシップ・英米文学・日本語教授法 など

4つの専門領域を選択し、学びを深める

① コミュニケーション・実践領域 高いコミュニケーション能力や 実務に役立つスキルを養成	② 言語文化領域 「ことば」とは何か、 「ことば」がいかに人とかかわるのかを探求
③ 国際関係領域 国際社会を多面的に理解し、 共生社会のために行動できる力を養う	④ 人文社会領域 過去から現代、そして未来まで グローバルな移動が生み出す「文化」の力を理解する

P.19~P.26へ

東アジア専攻



語学力の養成・留学準備・異文化理解

中国語をゼロから学ぶことを前提としたカリキュラムです。1年次前期は、発音から学習を開始し、1学期で基礎的な語彙や文法、会話を徹底して学びます。後期からの留学に向けて、中国語を週10時間30分(7コマ)かけて学習するため、しっかりと基礎を固めることができます。さらにBerlitzによる英会話の授業もあり、英語の学習も行います。

- ▶ 中国語入門(文法、会話など) ▶ 留学セミナー ▶ 異文化理解
- ▶ 近大ゼミ ▶ 英会話 ▶ キャリアパス1



海外留学

1年次後期から2年次前期までの1年間、中国・台湾の大学へ留学。現地の大学で中国語と英語を学びます。

遼寧大学(中国)・淡江大学(台湾)は、P.30をご覧ください。



MOVIE #24

語学力の養成・留学準備・異文化理解

韓国語をゼロから学ぶことを前提としたカリキュラムです。1年次前期は、発音から学習を開始し、1学期で基礎的な語彙や文法、会話を徹底して学びます。後期からの留学に向けて、韓国語を週10時間30分(7コマ)かけて学習するため、しっかりと基礎を固めることができます。さらにBerlitzによる英会話の授業もあり、英語の学習も行います。

- ▶ 韓国語入門(文法、会話など) ▶ 留学セミナー ▶ 異文化理解
- ▶ 近大ゼミ ▶ 英会話 ▶ キャリアパス1



海外留学

1年次後期から2年次前期までの1年間、韓国の大学へ留学。現地の大学で韓国語と英語を学びます。

慶熙大学・国民大学・釜山外国語大学(全て韓国)は、P.30をご覧ください。



MOVIE #20

教養・キャリア教育

幅広い知識と洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立するための資質を身につけます。

- ▶ キャリアパス
- ▶ 国際法入門 など

教養・キャリア教育

幅広い知識と洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立するための資質を身につけます。

- ▶ キャリアパス
- ▶ 国際法入門 など

より専門的な語学力の習得

留学で培われた語学力を背景に、実践的な語学運用能力を習得。同時に英会話科目で英語力を高めます。

- ▶ 中国語会話上級
- ▶ 中国語プレゼンテーション ▶ 総合英語 など

より専門的な語学力の習得

留学で培われた語学力を背景に、実践的な語学運用能力を習得。同時に英会話科目で英語力を高めます。

- ▶ 韓国語会話上級
- ▶ 韓国語プレゼンテーション ▶ 総合英語 など

国際性の素養

幅広い国際的教養・ビジネスマインドを背景に、世界を舞台に活躍できる力を習得します。

- ▶ 国際ビジネスと貿易
- ▶ 国際経済と金融 ▶ 観光学入門 など

国際性の素養

幅広い国際的教養・ビジネスマインドを背景に、世界を舞台に活躍できる力を習得します。

- ▶ 国際ビジネスと貿易
- ▶ 国際経済と金融 ▶ 観光学入門 など

学習内容(例)

■ 日中ビジネス 日本、中国、台湾の習慣や思考の違いを理解し、新たな価値観の創出と問題解決に臨むことができる力を習得します。

■ 日中コミュニケーション 中国語と中国文化を多面的かつ深く理解し、さまざまな分野での創出と問題解決に臨むことができる力を習得します。

学習内容(例)

■ 日韓ビジネス 日本と韓国の習慣や思考の違いを理解し、新たな価値観の創出と問題解決に臨むことができる力を習得します。

■ 日韓コミュニケーション 韓国語と韓国文化を多面的かつ深く理解し、さまざまな分野での創出と問題解決に臨むことができる力を習得します。

P.27~P.30へ

国際学部国際学科専攻紹介

グローバル専攻

東アジア専攻

世界で活躍できるグローバルリーダーを育成する

01 グローバル専攻

P.19へ

1年次後期からのアメリカ・カナダ・オーストラリア留学で、語学力、国際感覚、自主性を養成。留学後は4つの専門領域で専門性を追求し、国際社会で活躍できる人になる。



1学年募集人員

425人

目標とする資格・検定

中学校教諭一種免許状(英語)、高等学校教諭一種免許状(英語)、旅行業務取扱管理者

留学修了時: TOEIC 730点以上、TOEFL iBT 75点以上、IELTS 5.0以上のいずれか

卒業時: TOEIC 800点以上、TOEFL iBT 90点以上、IELTS 6.0以上のいずれか

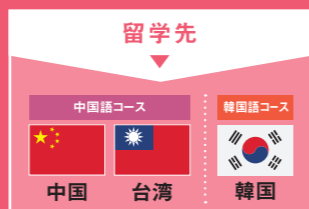
将来の進路

- 商社 ● グローバル展開する製造業 ● 外資系を含む民間企業 ● ホテル・航空(CAを含む)・観光業界
- メディア(情報・通信・マスコミ・広告・出版など)業界 ● 教員(中学校・高等学校、語学学校など) ● 公務員
- 国際機関、NPO・NGO ● 通訳・翻訳家 ● 国内外の大学院進学

02 東アジア専攻

P.27へ

グローバル化する世界情勢のなかで、重要な位置を占める東アジア地域が対象。語学・文化・現代事情・ビジネスなど多彩な分野を把握できる人になる。



1学年募集人員

中国語コース 25人
韓国語コース 50人

目標とする資格・検定

旅行業務取扱管理者

【東アジア専攻 中国語コース】

留学修了時: 中国語検定3級以上、HSK4級以上、TOCFL(中国語能力試験)進階級以上のいずれかおよびTOEIC450点以上

卒業時: 中国語検定2級以上、HSK6級、TOCFL(中国語能力試験)流利級以上のいずれかおよびTOEIC600点以上

【東アジア専攻 韓国語コース】

留学修了時: 「ハングル」能力検定準2級以上、TOPIK(韓国語能力試験)4級以上のいずれかおよびTOEIC450点以上

卒業時: 「ハングル」能力検定1級、TOPIK(韓国語能力試験)6級のいずれかおよびTOEIC600点以上

将来の進路

- 商社 ● 外資系を含む民間企業 ● ホテル・航空(CAを含む)・観光業界
- メディア(情報・通信・マスコミ・広告・出版など)業界 ● 教員(語学学校など)
- 文化交流分野および文化コンテンツ産業 ● 公務員 ● 通訳・翻訳家 ● 国内外の大学院進学

※募集人員は2025年3月現在のものです。

国際学部Q&A

※留学については「留学に関するQ&A」P.33・34をご覧ください。

Q.他大学の国際系学部と比較しての特色は何ですか?

- A. 近畿大学の国際学部には以下の特色があります。
- ①世界最大級の語学・グローバル人材育成企業であるベルリッツと連携。多くのビジネスパーソンを育ててきた語学教育のノウハウを生かし、社会で通用するビジネス英語を身につける。
 - ②学生全員が1年次後期から1年間留学プログラムに参加。留学前の語学集中トレーニングと「留学セミナー」などの留学準備教育で、スムーズに留学できるようサポート。
 - ③15人以下の少人数授業。入学時から能力別の語学教育を徹底する。

Q.留学までの間、どんな勉強をするのですか?

- A. グローバル専攻では、1年次前期に英語のネイティブスピーカー教員による能力別少人数授業を1週間に90分×9コマを行い、語学力を徹底的に磨きます。これは、週1回の英会話学校に5年間通う時間数に相当します。

Q.東アジア専攻の中国語・韓国語コースは中国語・韓国語未習者が対象になると思いますが大学からはじめて卒業までに話せるようになるのでしょうか?

- A. はい。入学して留学するまでの半年間は、週に10時間以上集中して語学を勉強します。入学してから留学を終えるまでの1年半で、授業だけでも1,000時間におよぶ勉強をしていただきます。さらに、1年間の留学プログラムにより現地での生活も経験しますので、個人差はありますが話せるようになります。

Q.留学後は具体的に何が学べますか?

- A. 留学後、学部全体の科目としてビジネスや観光、日本語教授法などが学べます。グローバル専攻ではビジネス英語、国際関係、地域、英語教授法、通訳、アジアとの関係などについて学びます。東アジア専攻ではビジネス中国語・韓国語や英語、東アジアの国々、そして日本との関係などに関して深く学びます。カリキュラムに関しては「専攻紹介」P.19～32をご覧ください。

Q.全員が行く「1年間の留学プログラム」以外に留学の機会はありますか?

- A. はい。近畿大学の国際交流プログラムに関しては、「国際交流」P.36をご覧ください。

Q.教員はどのような方ですか?

- A. 約7割の教員が、外国で学位を取得しています。また、全員が複数の言語を話すマルチリンガルが多いことも特長です。詳しくはP.21～24,29の「教員紹介」をご覧ください。

Q.どんな校舎ですか?

- A. 校舎については「施設」P.37をご覧ください。

Q.学費などの費用はいくらですか?

- A. 学費、留学にかかる費用については、「学費・留学費用」P.35をご覧ください。

Q.大学院はありますか?

- A. 現在のところ、国際学分野の大学院を新たに設置する予定はありません。国内・海外大学院への進学を希望する場合は、入学後、教員にご相談ください。他の研究科はP.37をご覧ください。

Q.授業は全て外国語で行われるのですか?

- A. 日本語で行われる科目もあります。語学や留学後の科目については、外国語で行われる科目も多くあり、英語で行われる科目は交換留学生とともに受講する科目もあります。

Q.国際学部では何語を学べますか?

- A. グローバル専攻の学生は、英語を学びます。東アジア専攻の学生は、それぞれのコースごとに中国語、韓国語に加え、英語も学びます。また第二外国語科目を開講しており、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語を学ぶことができます。※専修言語を除く

Q.持病や障がいがあるのですが、国際学部で学ぶことはできますか?

- A. 国際学部では留学が卒業要件となるので、自立した学生生活を送るにあたり不安がある場合は必ず入学試験受験前にご相談ください。

Q.グローバル専攻の語学授業はすべてベルリッツなのですか?

- A. 留学前・留学中の語学授業などは、英語圏の国々の大学進学に特化した語学学校・ELS・ILSCのメソッドを使った授業がメインとなります。また帰国後は、専門分野別英語など、本学教員による授業が始まります。多くのビジネスパーソンを育ててきた語学教育ノウハウを持つベルリッツは、就職を控えた帰国後の学生を対象に、社会で通用するビジネス英語を学ぶ授業を行います。また、東アジア専攻は、ベルリッツメソッドで英会話を学ぶ授業があります。

Q.取得できる資格は何ですか?

- A. 中学校教諭一種免許状(英語)、高等学校教諭一種免許状(英語)が取得できます(グローバル専攻のみ)。「旅行業務取扱管理者試験対策講座」などキャリアセンターが実施する「課外講座」を活用した資格試験対策が可能です。そのほか、語学技能検定に関しては積極的に受検するよう指導します。

Q.東アジア専攻であっても英語の教員免許は取得できますか?

- A. 残念ながらできません。

Q.TOEICなどの語学の資格の到達目標は何点ですか?

- A. 【グローバル専攻】
留学修了時: TOEIC 730点以上、TOEFL iBT 75点以上、IELTS 5.0以上のいずれか
卒業時: TOEIC 800点以上、TOEFL iBT 90点以上、IELTS 6.0以上のいずれか

- 【東アジア専攻 中国語コース】
留学修了時: 中国語検定3級以上、HSK4級以上、TOCFL(中国語能力試験)進階級以上のいずれかおよびTOEIC450点以上
卒業時: 中国語検定試験2級以上、HSK6級、TOCFL(中国語能力試験)流利級以上のいずれかおよびTOEIC600点以上

- 【東アジア専攻 韓国語コース】
留学修了時: 「ハングル」能力検定準2級以上、TOPIK(韓国語能力試験)4級以上のいずれかおよびTOEIC450点以上
卒業時: 「ハングル」能力検定1級、TOPIK(韓国語能力試験)6級のいずれかおよびTOEIC600点以上

Q.卒業後、どのような進路がありますか?

- A. 日系、外資系民間企業(商社、メーカー、小売業、サービス、流通、マスコミ、情報・通信など)、自治体、NGO・NPO、また語学に関する専門職である通訳者、翻訳者、語学教員のほか、より専門性を深めるために海外大学院へ進学し、国際機関などをめざすことができます。

Q.4年で卒業できますか?

- A. 留学先での履修科目が卒業単位として認定されますので、4年間で卒業することが可能です。



穂積 幸成 さん グローバル専攻[1年]
福島県立白河高校出身

1年次から留学ができることを知り国際学部へ。留学でリスニング力が大きく向上!

家族での海外旅行の経験から自分自身で外国語でコミュニケーションをとってみたいと思うようになり、近畿大学の国際学部では1年次から留学ができることを知って志望しました。実際に留学して感じるのは、積極性の重要さです。海外の文化では、自分の気持ちを察してもらおうように行動しても上手くいかないことが多くあり、言葉にしてしっかりと伝えることが大事だと思う場面が多くあります。英語力に関しては、とくにリスニング力が大きく向上しました。留学先の学校の講義だけではなく、アクティビティへの参加、ショッピング、ホストファミリーとの会話など日常全てが英語。その必要性から、私の場合はスピーキング力の前にリスニング力が伸びたように思います。留学後は、英語の勉強を継続しつつ、日本国内だけでなく世界で通用するような資格の取得などに励みたいと考えています。

穂積さんの時間割(1年前期)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	ICTリタラシー	ボキャブラリー	異文化理解	ボキャブラリー	
2	文法とスピーキング		文法とスピーキング		文法とスピーキング
3	コンピュータ応用学習	近大ゼミ	現代社会と倫理		
4	リーディング・ライティング	キャリアパス1	リーディング・ライティング		留学セミナー
5					リーディング・ライティング

全学生が1年次からアメリカ・カナダ・オーストラリアに留学し、実用的な語学を習得、多様な価値観や自主性、国際感覚も身につける

全学生が1年次後期から2年次前期にかけてアメリカ・カナダ・オーストラリアに留学するため、それに備えて1年次前期の必修科目で英語運用能力を集中的に強化します。留学先の形態に近い講義を通して、留学生生活を疑似体験できるだけでなく、講義に必要な英語の知識、コミュニケーション能力、スタディスキルが身につきます。アメリカ留学の場合、留学先大学における入学基準を満たしていれば、正規留学(1 semester)が可能。またELS(P.03参照)で集中的な英語学習を行いつつ学部講義1科目を履修するなど最も効果的な留学を実現させます(P.15参照)。実践的な語学力の向上に加え、海外生活を通して豊かな人間性や自立性、多様な価値観や国際感覚を身につけることも目標です。

英語を学ぶに留まらず、「英語で何ができるか」を重視し4つの領域に分かれて専門性を強化する

グローバル専攻の留学後の学びは、ベルリッツのノウハウを生かした英語科目を継続履修することで語学力をさらに高め専門教育へと進んでいきます。帰国後すぐの「専門導入セミナー」、ならびに2年次後期の「専門基礎科目」の履修を通して、自分なりの「問い」をじっくり育んだのちに、4つの専門領域から一つを選択します。3年次以降は自らが選んだ領域で開講される専門発展科目を受講し、リサーチに必要な知識とスキルに磨きをかけ、その成果をセミナー(ゼミ)で実践していきます。このように、グローバル専攻の4年間は、英語の応用的・実践的運用能力を段階的に身につけて、それをハイレベルな専門教育と両立させ、これらふたつの成果を理想の進路へとつなげようとするものです。英語を身につけるだけの語学教育ではなく、「英語で何ができるか」を絶えず追求しようとする教育課程です。

目標とする資格・検定

- 中学校教諭一種免許状(英語)
 - 高等学校教諭一種免許状(英語)
 - 旅行業務取扱管理者
- 留学修了時：TOEIC 730点以上、TOEFL iBT 75点以上、IELTS 5.0以上のいずれか
卒業時：TOEIC 800点以上、TOEFL iBT 90点以上、IELTS 6.0以上のいずれか

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

カリキュラム

	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次	4年次
両専攻共通の必修科目	近大ゼミ(共通教養科目) 異文化理解 留学セミナー ICTリタラシー	留学期間		専門導入セミナー	セミナー1・2	セミナー3・4
必修科目	文法とスピーキング(3コマ) ボキャブラリー(2コマ) リーディング・ライティング(3コマ) コンピュータ応用学習(1コマ)			キャリア英語1 ディスカッション	キャリア英語2 ディベート	
選択科目	キャリアパス1	ランゲージスキル1・2 ストラクチャー1・2 リーディング1・2 ライティング1・2	ランゲージスキル3・4 ストラクチャー3・4 リーディング3・4 ライティング3・4	TOEIC(外国語科目)	ESP科目 (専門分野別英語) キャリアパス2	ESP科目(専門分野別英語) ビジネスプレゼンテーション 実践ビジネスネゴシエーション キャリアパス3 Thesis Writing
		人文学分野研究A・B・C・D 社会学分野研究A・B・C・D 国際教養研究A・B・C・D 自然科学分野研究A・B		専門基礎科目 (P.05をご覧ください)	専門発展科目 (P.21-24をご覧ください)	

TOPICS

在大阪・神戸米国総領事館-Ambassador's Youth Council-(AYC)にグローバル専攻3年生の横山 侑莉さんと福井 謙公さんが選出



在大阪・神戸米国総領事館-Ambassador's Youth Council-(AYC)6期生として、国際学科グローバル専攻3年生の横山 侑莉さんと福井 謙公さんが選ばれました。AYCは、在日米国大使館・領事館が主導するグローバルリーダー育成プログラムで、外交官や専門家との交流を通して、日米関係および国際問題について理解を深めます。リーダーシップを発揮し、日米関係に関心を持つ意欲的な学生20名が選抜され、約半年間のオンラインセッションならびに東京研修が実施されます。

※写真は在大阪・神戸米国総領事館提供

4つの専門領域



3年次からは4つの専門領域の中から希望の研究分野をひとつ選択して、リサーチを進めていきます。柔軟なカリキュラムが設けられているので、ひとつの領域を徹底的に追求することも、自分の興味に応じてさまざまな科目を広く履修することも可能です。

1 コミュニケーション・実践領域

高いコミュニケーション能力や実務に役立つスキルを養成

グローバル化が急速に進む現代の社会では、さまざまな分野や領域で活躍できる人材が求められています。英語力の向上だけでなく、実務に役立つコミュニケーション能力や実践スキルを身につけることも重要になってきています。「コミュニケーション・実践領域」の科目では、実務に役立つコミュニケーションスキルを学び、グローバル時代のコミュニケーションの側面や変化を把握することを目的としています。ビジネス、英語教育、観光、通訳・翻訳など多様な実務経験を持つ専任教員が専門科目やゼミを通してみなさんの進路希望に向けてサポートします。卒業後は、商社・メーカー・金融などのグローバルビジネスパーソン、ホテル・航空(CAを含む)・観光などの国際性の高いサービス業のプロフェッショナル、中学・高校や語学学校の教員、通訳・翻訳家や出版社員、通信・報道・広告などのメディア従事者、国際機関職員、NGO/NPO職員などをめざします。

カリキュラム

	3年次	4年次		
専門発展科目	多様性と世界を理解する視点	グローバル時代の日本企業	英日翻訳演習	国際ビジネスと貿易
	多文化共生社会と言語	早期英語教育論	グローバル化と日本	ESL言語学
	現代日本の文化的多様性	旅行ビジネス英語	第二言語習得論	通訳概論
	グローバル化と文化接触	文化解析法特論	言語と権力	観光英語
	企業社会とコミュニケーション	英語同時通訳演習	国際経済と金融	模擬国連
			英語逐次通訳演習	大坂の課題と行政の取り組み
			観光学特論	

教員紹介

Connecting Japan to Global Issues in English

ATKINS, Andrew 准教授

In my classes, we will discover how our actions affect people both near and far and how we can make a difference. Along the way we will also try to improve critical thinking skills and language ability.

主要担当科目 環境と社会入門、グローバル化と日本

グローバル社会に求められる、翻訳・通訳のノウハウを習得する

HONDA, Lisa 講師

東京オリンピックの開催を契機に、国際交流・翻訳・通訳など、これからはより英語力が求められるグローバルな社会へと変化しています。国内はもちろん、世界で活躍できる人材になるために、翻訳・通訳の技術を育みます。

主要担当科目 実務翻訳概論、英語同時通訳演習、英日翻訳演習

ビジネスとコミュニケーションをセットでグローバルに学ぶ

小林 一雅 教授

29年間のビジネスマン人生では、大半を海外部門や海外(米国で6年、香港で6年)で過ごしてきました。みなさんには、広い視野を持って実践的なビジネス基礎力と、グローバルに活躍できるコミュニケーション力を身につけてもらいたいと思います。

主要担当科目 ビジネスマネジメントの基礎、国際経済と金融、国際ビジネスと貿易

大きな「翼」を広げて世界へ羽ばたく人材を育てる

萬谷 和歌子 准教授

外資系航空会社での勤務経験を生かし、最新の事例を取り上げ、観光立国の実現をサポートする人材として必要な実践的で主体的な力を培います。学内外でさまざまな知識と経験を積むことで、沢山の「異」なる「羽」を集め、大きな「翼」を広げて、ぜひ近大から世界へ羽ばたいて下さい。

主要担当科目 観光学入門、旅行ビジネス英語、観光英語

さまざまな文化的・社会的背景を持つ人とのコミュニケーションやコミュニティ作りを学ぶ

中野 遼子 講師

みなさんは将来、自分とは異なる文化的・社会的背景を持った多くの人々と関わることになります。ただし、今まで通りのコミュニケーションでは表面的な交流で終わることがほとんどです。留学中の学びを深めるために何が必要か、異文化コミュニケーションや、国際共修の視点から考えていきましょう。

主要担当科目 異文化理解論、グローバル共生論

外国語習得の難しさを探る

大村 吉弘 教授

日本語は意識もせず自然と身についたのに、なぜか英語は一生懸命勉強しないといけないようになります。この違いを疑問に思いませんか？ また、より効果的な学習方法はあるのでしょうか？ そんな疑問について考えていきます。

主要担当科目 言語教育理論、ESL言語学、早期英語教育論

Learning 21st century skills to succeed in the workplace

THORPE, Todd 准教授

In my classes, students will have many opportunities to explore various local and world issues and at the same time enhance their collaboration, communication and ICT literacy skills through a variety of exciting United Nations and digital journalism simulations.

主要担当科目 SDGs入門、模擬国連、多文化共生社会と言語



2 言語文化領域

「ことば」とは何か、「ことば」がいかに人とかかわるのかを探求

「ことば」をもち、それを駆使して文化を形づくり、発展させること—これは他の動物と違い、人だけが持つ特徴です。何が「ことば」を可能にしているのでしょうか。また、「ことば」によって何が可能になるでしょうか。言語文化領域では、言語学、社会心理学、文化記号論などを研究する教員が、言語をさまざまな視点からとらえ、言語と人のかかわりを探求する科目を担当します。グローバル専攻では全員が留学して異文化体験をし、英語力を高めます。言語文化領域ではそれを基盤としてさらに専門性を深めていきます。卒業後の進路は、海外と関わる企業や官公庁、NGO・NPO、航空・旅行業界、中学・高校の英語教員や大学院進学などがあげられます。

カリキュラム

	3年次	4年次		
専門発展科目	対人コミュニケーション論	非言語コミュニケーション論	英語の歴史	ネット社会とコミュニケーション
	応用言語学	英語の音声学・音韻論	言語と社会	コミュニケーションの事例研究
	認知言語学	日英翻訳演習	言語としての英語	日本語の構造
	言語使用の原理	言語文化特論	言語の構造と意味	言語構造特論
	会話と談話の原理	テキスト記号論	対照言語学	

教員紹介

構造の異なる言語—英語と日本語—の比較から、ことばとは何かを探る

藤田 直也 教授

言語を理解するということは、そのことばの背後にある思考構造(=精神)を知ることです。講義では英語と日本語を比較論的に掘り下げ、両言語の思考構造だけでなく言語文化とは何かを皆で考えていきます。

主要担当科目 言語学の基礎、英語の音声学・音韻論、日本語の構造

コミュニケーションの仕組みや、それを実現する人間の能力を探る

春木 茂宏 准教授

人間のコミュニケーションは、他人の心を読む能力、状況を察知し相手の言葉の意味を推論する能力など、高度な能力によって成り立っています。こうした理解や価値観が私たちのコミュニケーションに果たす役割と、その背後にある心のはたらきについて考えていきます。

主要担当科目 コミュニケーション学、言語使用の原理、対照言語学、会話と談話の原理

私たちの心のはたらきとコミュニケーションとのかかわりを探る

笠原 伊織 講師

私たちは社会生活を送るなかで、自らや他者、あるいは社会に関して、さまざまな理解や価値観を形成しています。こうした理解や価値観が私たちのコミュニケーションに果たす役割と、その背後にある心のはたらきについて考えていきます。

主要担当科目 社会心理学入門、ネット社会とコミュニケーション、非言語コミュニケーション論

世界の多様な言語への理解とその普遍性を学ぶ

金澤 雄介 准教授

地球上には約6000もの言語があるとされていますが、それぞれ社会的・文化的・歴史的要因が複雑に絡み合って成り立っています。世界のさまざまな言語への理解を深めることで、その背景にある普遍性や多様性を一緒に考えていきましょう。

主要担当科目 言語文化入門、応用言語学、言語と社会

言語と文化との関連を、創造性という観点から学ぶ

MORITA, Emma 教授

日々、何気なくことばを使い行っているコミュニケーション行為を専門的に探究し、さらに自分の帰属文化から受ける固定観念と限界を乗り越えるために、文化記号論・テキスト言語学・談話分析といった領域を学びます。

主要担当科目 文化記号論入門、日英翻訳演習

「ことば」を作り出す認識のあり方を探っていく

高木 宏幸 教授

私たちは毎日、意識することなく母語の複雑な文法を自由自在に使いこなしています。「ことばとは何か」という大きな問題をふまえて、個々の表現がなぜそのような意味や文法的な特徴を持っているかを探求していきます。

主要担当科目 英文法研究入門、認知言語学、言語としての英語



※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

3 国際関係領域

国際社会を多面的に理解し、共生社会のために行動できる力を養う

自分を取り巻く日常と世界はどのようにつながっているのでしょうか。グローバルスタンダードが支配的になる一方で、同時に固有性や特殊性による多様化、分散化の動きも広がっています。このように複雑な国際社会の動態や諸課題を多面的にとらえて分析し、解決策を考え、多様な人々がともに生きる社会の構築に向けて積極的に行動できる力を養うことが「国際関係領域」の目的です。政治、外交、国際関係、国際法、地域研究、国際協力、ジャーナリズムなどさまざまな分野で、国際的な教育・研究や国際社会の現場で活躍してきた教員とともに、専門的知識と自らの問いを深め、国際社会や地域社会に貢献しうるグローバルな見識と行動力を習得します。将来の進路としては、商社、グローバル企業、外交官、国際機関、NGO/NPO、マスコミ業界への就職、大学院進学などを想定しています。

カリキュラム

	3年次	4年次			
専門発展科目	中南米の現代社会事情	国際協力論	オセアニアの現代社会事情	アジアの近現代史と日本	グローバル政治経済特論
	アフリカの現代社会事情	開発経済学	中南米の文化と歴史	アフリカン・アメリカン史	冷戦史特論
	中東の現代社会事情	国際組織法	韓国の政治と経済	国際人権法	国際法特論
	東南アジア諸国連合(ASEAN)と日本	東南アジア政治経済特論	アフリカの文化と歴史	オセアニアの文化と歴史	
	ジャーナリズム特論	平和構築特論	北アメリカの文化と歴史	中国の政治と経済	

教員紹介



アジアの現場を学び、メディアの役割を考える

広瀬 公巳 教授

TVの国際報道の現場から来ました。専門はメディア、現代インド政治や東南アジアです。「今、等身大」の役立つ実学教育。自分が世界の一員であることを知れば、視野も関心も未来も大きく広がります。

主要担当科目 マスメディア概論、ジャーナリズム特論、アジアの近現代史と日本



世界史的観点から「アメリカの世紀」を思索し、現代アメリカを理解する

幸田 直子 准教授

20世紀のアメリカを、グローバルな視点から国際関係の多面性や重層性に関連づけて研究します。そして、現在のアメリカ社会が抱えている問題や課題を具体的な背景の事例をもとに、客観的に分析します。講義で学んだ知識、議論から客観的な知見と自らの見解、意見を理論的に述べる能力を身につけます。

主要担当科目 外交史入門、北アメリカの文化と歴史



紛争、平和を通してグローバル市民として「行動する思考」を育む

桑名 恵 教授

紛争・災害からの復興は、既存の社会を問い直し、市民が声を上げ、国内外で助けあい新しい社会をつくる過程です。国だけには頼れない状況で、市民的役割が問われます。理論や事例を検証し、自分とつながる問題として想像力を育みながら、行動する思考を深めます。

主要担当科目 ソーシャルアクション入門、中東の現代社会事情、平和構築特論



Welcome to the Flat World! We are all Global Individuals!

RAMIREZ, Carlos 准教授

The world is getting smaller. Even 25 years ago, we could ignore the international news. Events that happen overseas now affect us all. The challenge is to be aware and to shape these events in a positive way – and not be shaped by them.

主要担当科目 グローバル政治経済特論、中南米の現代社会事情、中南米の文化と歴史



「いま世界で何が起きているのか」を、さまざまな角度から考える

畠川 憲之 教授

東南アジア、オセアニア地域にはみなさんの知らないことがたくさんあります。政治、経済、社会といったさまざまな角度から、これらの地域が抱える問題を考えていきます。そして、広い視野を持って諸問題を分析する力を養っていきます。

主要担当科目 地域研究入門、東南アジア政治経済特論、オセアニアの現代社会事情



国際法の視点から、21世紀のグローバル化する世界を考える

瀬岡 直 准教授

21世紀の国際社会は、地球温暖化、領土紛争、核拡散、難民、安保理改革といった難問を多数抱えています。国際法の視点からこうした問題を分析し、国際社会の一員としてその解決方法を探っていきます。

主要担当科目 国際法入門、国際組織法、国際人権法



教育に関するさまざまな課題をデータで分析する

山崎 泉 准教授

世界銀行などで教育プロジェクトに関わった後大学教員になりました。現在は教育経済学を中心に、開発経済学や労働経済学にも足を踏み入れながら、アフリカを含む開発途上国や日本の教育の課題、教育政策・プログラム、教育と労働市場の関係についてデータ分析をしています。

主要担当科目 アフリカの文化と歴史、アフリカの現代社会事情



4 人文社会領域

過去から現代、そして未来までグローバルな移動が生み出す「文化」の力を理解する

この社会は、これまで多くの人間たちが重ねてきたグローバルな移動から生まれてきたものです。人間が、そして人間の作り出すモノや文化が、もともとの土地をこえて世界各地へと広がっていく——。こうした過程から生じる「異なる要素」の交流や衝突に目を向け、私たちの暮らしに秘められた「グローバル」のかたちを具体的にとらえようとするのが、この「人文社会領域」の科目です。歴史学、文学研究、芸術学、文化人類学、メディア論などを専門とする教員が、2年次以降の専門教育をサポートします。「文化」とは得てして割り切れないもの、数字でとらえにくいものですが、こうした複雑な事象と根気強くつきあう経験を通して、実社会にも貢献できるシャープな思考力や問題解決力を身につけることができます。将来の進路としては、商社、メーカー、金融、広告、マスコミ、観光などのサービス業界への就職、人文系大学院への進学が想定されます。

カリキュラム

	3年次	4年次		
専門発展科目	東アジア文学	東アジアの中の日本	日本文学を読む	アジア文化芸術論
	南アジア地域研究	移民研究特論	世界の宗教	グローバル化した世界の民族問題
	現代ヨーロッパ文化論	日本文学特論	メディア・コミュニケーション研究特論	社会史
	文化遺産学	社会史特論	アジア社会論	アフロ・ユーラシア史
	比較文化論	人類史特論	近代ヨーロッパ文化論	異文化コミュニケーション論

教員紹介



異文化理解の方法を学び、その学びを社会で活用する力をつける

東 聖子 准教授

異なる文化の理解は、これまでとは違ったもの見方を促し、あらたな世界を「発見」させてくれます。さまざまな文化を比較しながら異文化理解の方法を学び、社会で活用するための力を育んでいきましょう。

主要担当科目 文化人類学概論、南アジア地域研究



メディア史とポピュラーカルチャーを交差させ、いまをとらえなおす

福田 裕大 准教授

レコードや写真といった視聴覚メディアの歴史を追いつつ、ヨーロッパ文化について考えていきます。これらのメディアは、現在に至る人々の暮らしにどのような影響を与えてきたのでしょうか。身近なポピュラーカルチャーを出発点にして問いを育みましょう。

主要担当科目 メディア文化論入門、近代ヨーロッパ文化論、現代ヨーロッパ文化論



わたしたちが暮らしている世界は、どういう所なのでしょうか?

堀口 良一 教授

毎日、あなたが普通に暮らしている世界。果たして「普通」なのでしょうか。ほかの世界と比べることによって(比較文化)、また過去と比べることによって(歴史)、違った風に見えてきます。一緒に驚きと発見の旅に出かけてみましょう。

主要担当科目 社会史入門、社会史、比較文化論



アメリカの歴史と文化を学び、自らが生きる社会を考察する

礪山 麻衣 講師

多文化共生社会を生きる一員として、多様な立場に立つて物事を考え、判断を乗り越える知恵を歴史から学びます。異文化の接触や衝突、分断の蓄積によって成り立っているアメリカの歴史と文化を学び、自らが生きる社会の課題についても考察し続ける姿勢を身につけます。

主要担当科目 北アメリカの現代事情、異文化コミュニケーション論



文学は、世界の理解を深めるために重要です

SQUIRES, Todd 教授

文学を通して人間についての洞察を得たり、異文化やそこでの常識について考察していきます。それと同時に、文学を読むことは広く信じられている常識に疑問を抱きかけたり、思考・コミュニケーション能力を高めます。加えて、文学は言語のさらなる習得に不可欠です。

主要担当科目 文学研究入門、東アジア文学、日本文学を読む



文化遺産を道しるべに、アジアの歴史と将来像を実践的に考える

豊山 亜希 准教授

アジア各地の文化遺産を教材に、その多様な歴史や伝統を理解する方法論を習得するとともに、観光や環境などの観点からその現代的意義と課題を多角的に考察します。学びを通して、自らの足で世界を歩いて異文化を理解する積極的姿勢を身につけてほしいと思います。

主要担当科目 視覚文化論入門、アジア文化芸術論、文化遺産学



アジアの歴史や文化を学び、私たちの未来を構想する

矢澤 知行 教授

アジアの歴史や文化について、人類の誕生から現代に至るまで(縦軸)、さまざまな地域の特質をとらえつつ(横軸)、広い視野を培いながら学んでいきます。そして未来の日本、アジア、世界のあり方をともに模索・構想しましょう。

主要担当科目 グローバル・ヒストリー入門、東アジアの中の日本、アフロ・ユーラシア史



※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

留学プログラム協定校

※2025年度の協定校です。
※2026年度以降の留学先大学は変更になることがあります。

最新の留学先情報ははこちら



国際学部国際学科 留学先紹介

東アジア専攻 | P.30へ

国際学部では、1年間の留学プログラム※での海外生活を通し、実践的な語学力の向上に加え、豊かな人間性、自立性、多様な価値観、国際感覚を身につけることを目標にしています。

※1年間の留学プログラムについてはP.16を参照

グローバル専攻



アメリカ合衆国・カナダ・オーストラリア (20大学/5カレッジ/16センター・スクール)

※留学先は、現地大学の受け入れ条件である語学力やGPAなどを考慮した上で決定します。

● Greystone College Vancouver
ILSC Vancouver

University of Cincinnati
[シンシナティ大学] オハイオ州シンシナティ



University of La Verne
[ラ・バーン大学] カリフォルニア州ラ・バーン



● Dominican University of California
ELS San Francisco, North Bay

California Lutheran University

● University of La Verne
ELS La Verne

Oklahoma City University

アメリカ合衆国

University of St. Thomas
ELS St. Paul

Northern Illinois University

Dominican University
ELS Chicago

Indiana University -
Purdue University -
Indianapolis

Middle Tennessee State University
ELS Nashville

University of St. Thomas-Houston
ELS Houston

カナダ

● Greystone College Montreal
ILSC Montreal

● Greystone College Toronto
ILSC Toronto

● Grand Valley State University

● Cleveland State University
ELS Cleveland

● St. Joseph's University
ELS Philadelphia

● University of Cincinnati
ELS Cincinnati

Johnson & Wales University
-Charlotte Campus

Coastal Carolina University

The University of Tampa

● Florida Institute of Technology
ELS Melbourne

Eckerd College
ELS St. Petersburg

Barry University

オーストラリア

● Greystone College Brisbane
ILSC Brisbane

● Greystone College Melbourne
ILSC Melbourne

TOPICS

留学先での生活に密着! ロサンゼルスに留学中の学生の取材記事を公開中!



留学先はどのような場所なのか、どのように日々を過ごしているのか、気になる留学先の街を、実際に現地に居る国際学部生があちこち紹介します。また、キャンパス編、休日編などさまざまな動画もあげていますので、ぜひご覧ください!

YouTubeへアクセス! <https://kindaipicks.com/article/002741>



TOPICS

Case Western Reserve Universityの
学生との交流会を開催!

2024年10月23日、アメリカ・Case Western Reserve Universityの学生とクリーブランドに留学中の国際学部生との交流会が行われました。



在学生インタビュー

自分にできるかわからなくても
興味があれば挑んでみるように

留学先:アメリカ
タンバ大学



ヒスパニック系やアジア系、アフリカ系と幅広いバックグラウンドを持つ人々と出会うことができる環境に惹かれタンバへの留学を決めました。留学を通して、挑戦する姿勢が身につく、人と出会い、環境への意識が変化しました。興味のあることには自分の能力に関係なく挑むことを大切にしようとなり、大阪府のプレゼンテーションコンテストや模擬国連、留学でITを学んだり、アメリカ領事館主催のリーダー育成プログラム(AYC)など、積極的に挑戦しました。今後はAYCで国際関係に対する理解を深め、コミュニケーションと平和構築について研究したいです。



横山 侑莉さん

グローバル専攻[3年] 大阪府立牧野高校出身

現地の学生たちの積極性に感銘を受けました

留学先:アメリカ
シンシナティ大学



郊外で落ち着いた環境のため、英語学習に集中できる感じがシンシナティ大学に留学を大きな理由です。留学中驚いたのは現地の学生たちの積極性。講義中も積極的に質問や発言をします。また、スーパーでレジを待ちながら見知らぬ人とも会話をします。このような行動に非常に感銘を受けました。私も以前より明るくなって人とのコミュニケーションを楽しめるようになり、また寮生活を通して人との関わり方を学びました。以前より自己主張ができるようになりました。



福井 謙公さん

グローバル専攻[3年] 大阪府・天王寺学園高校出身

- ELS・ILSCと協定校(学部コース・学部講義1科目受講)が同一の場所・地域にある拠点(センター)
- ELS・ILSCと協定校(語学留学)のみの拠点(センター)
- 協定校(学部コース)※緑色のピンの拠点(センター)で学修した後、滞在先を移動する必要あり



職業選択の幅を広げ、国際的な舞台上で活躍したい

職業選択の幅を広げ、国際的な舞台上で活躍したいという目標から、中国語コースを選びました。1年間の留学プログラムにより現地で実践的に学ぶ機会を得られるため、新たに学ぶ言語であっても習得しやすいと思ったことが理由です。また早期留学によって、帰国後に行う専門教育や就職活動に余裕をもって取り組むことが可能なので、有意義な大学生活を送れるのではないかと思います。留学では自立した生活能力、困難に直面した際に自ら解決策を見つける力が養われました。さらに語学だけではなく、現地の生活や人々との交流を通して、中国の文化や考え方の奥深さに触れ、日本とは異なる価値観を理解する大切さを学びました。以前とは違った自分へと成長し、行動することで未来を切り開く積極的な姿勢が身についたと感じています。

吉村 陸 さん

東アジア専攻 中国語コース[1年]
大阪府・金光八尾高校出身

吉村さんの時間割(1年前期)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		英会話	中国語表現1		留学セミナー
2	中国語文法(入門)	中国語文法(入門)	中国語会話(入門)		中国語表現2
3	ICTリタラシー	近大ゼミ	中国語文法(入門)	中国語会話(入門)	
4	暮らしのなかの憲法	キャリアバス1		日本語の技法	異文化理解
5				生涯スポーツ1	

国際学科 東アジア専攻 中国語コース



机に向かって勉強するだけでは学べない 実用的な韓国語を学んでいます

韓国語は音楽やドラマで触れる機会が多く、日本語と発音や文法が似ていることが興味深かったので学んでみたいと思いました。留学生活では、言語の学習において「話すこと」がとても重要だと学びました。間違いを訂正してもらえただけでなく、日常会話でよく使われる表現を学ぶことができ、机に向かって勉強するだけでは学べない、より実用的な韓国語を学ぶことができました。また、留学を通して、失敗することはとてもいい学びの機会と考えようになりました。失敗により自分に不足していた部分を明確にでき、なぜうまくいかなかったのかを考えます。挑戦することへの迷いがなくなり積極性が身につきました。今後は韓国の歴史や行政、韓国語特有の表現から見えてくる文化や価値観についても詳しく学び、日本と韓国の架け橋となるような仕事に携わりたいです。

奥村 桜菜 さん

東アジア専攻 韓国語コース[1年]
愛知県・名古屋市立名東高校出身

奥村さんの時間割(1年前期)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		キャリアバス1	韓国語会話(入門)		
2	異文化理解	英会話	韓国語表現2	韓国語文法(入門)	留学セミナー
3	ICTリタラシー	韓国語表現1	現代社会と倫理		
4		近大ゼミ		韓国語文法(入門)	
5	韓国語文法(入門)	韓国語会話(入門)			

国際学科 東アジア専攻 韓国語コース

中国語または韓国語を初めて学ぶ言語として 基礎から丁寧に学習し、1年間の留学で高い言語運用能力の獲得と異文化の理解をめざす。

グローバル化時代の世界情勢を理解するにあたり、重要な位置を占める東アジア地域について多面的に理解できる人材の養成をめざします。入学時から「中国語コース」と「韓国語コース」に分かれ、全学生が1年次後期から2年次前期にかけて中国か台湾、韓国のいずれかに留学します。学生にとって中国語/韓国語がそれまで学んだことのない初修外国語であることを想定し、1年次前期に言語運用能力の基礎固めを集中的に実施。発音・語彙・文法・会話といった言語能力の諸要素を一から学んで積み上げていき、さらに留学生活において想定される各場面に対応できる言語表現の方法を学びます。その後、選択した国にある提携大学付属の語学教育機関へ。高密度な言語の習得と異文化への理解を深め、さらには世界共通語である英語の力も鍛えます。

自らの関心や進路希望にもとづき専門性を深化し 英語も含め、3カ国語を操るグローバル人材に。

帰国後は自らの関心や進路希望にもとづいて科目を選択し、留学で得た知識や経験を体系的に理解します。専修言語に関しては、2年次後期に上級レベルの文法および表現技法などを、そして3年次前期にプレゼンテーションや異文化コミュニケーションを扱う科目などを少人数クラスで受講。選択科目として、さらなる表現能力を高める科目やビジネスに特化した科目も開講します。さらに出発前は英語科目も必修としており、3カ国語を操ることができるグローバル人材をめざします。語学の習得をはじめ、アジア地域の文化や現代事情、ビジネスなど、多彩な分野を把握することで、幅広い視野を獲得。多極化と同時にグローバル化が進む世界において重要な、近隣諸国との相互交流を進展させられる総合力を育みます。

目標とする 資格・検定

■ 旅行業務取扱管理者

中国語コース

留学修了時：中国語検定3級以上、HSK4級以上、TOCFL(中国語能力試験)進階級以上のいずれかおよびTOEIC450点以上
卒業時：中国語検定2級以上、HSK6級、TOCFL(中国語能力試験)流利級以上のいずれかおよびTOEIC600点以上

韓国語コース

留学修了時：「ハングル」能力検定準2級以上、TOPIK(韓国語能力試験)4級以上のいずれかおよびTOEIC450点以上
卒業時：「ハングル」能力検定1級、TOPIK(韓国語能力試験)6級のいずれかおよびTOEIC600点以上

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

カリキュラム

【中国語コース | カリキュラム】

	1年次前期	1年次後期	2年次前期
学部共通必修	近大ゼミ(共通教養科目) 異文化理解 留学セミナー ICTリタラシー		
必修	中国語文法(入門)1-2-3 中国語会話(入門)1-2 中国語表現1-2 英会話		
選択	キャリアバス1	中国語文法(初級)1-2-3 中国語会話(初級)1-2-3 中国語作文(初級)1-2-3 English Grammar A English Conversation A 人文学分野研究A-B-C-D 社会学分野研究A-B-C-D 国際教養研究A-B-C-D 社会科学分野研究A-B-C-D	中国語文法(中級)1-2-3 中国語会話(中級)1-2-3 中国語作文(中級)1-2-3 English Grammar B English Conversation B
留学期間			

【韓国語コース | カリキュラム】

	1年次前期	1年次後期	2年次前期
学部共通必修	近大ゼミ(共通教養科目) 異文化理解 留学セミナー ICTリタラシー		
必修	韓国語文法(入門)1-2-3 韓国語会話(入門)1-2 韓国語表現1-2 英会話		
選択	キャリアバス1	韓国語文法(初級)1-2-3 韓国語会話(初級)1-2-3 韓国語作文(初級)1-2-3 English Grammar A English Conversation A 人文学分野研究A-B-C-D 社会学分野研究A-B-C-D 国際教養研究A-B-C-D 自然科学分野研究A-B	韓国語文法(中級)1-2-3 韓国語会話(中級)1-2-3 韓国語作文(中級)1-2-3 English Grammar B English Conversation B
留学期間			

中国語コース

さらなる交流が求められている中国や台湾を理解し、隣国としてパートナーシップを深める

中国または台湾への留学も含め、徹底した語学教育を行い、中国語圏の人々と自在にコミュニケーションがとれる能力を養成。中国語圏の文化、歴史、慣習、思考様式や日中の過去から現在にわたる文化的交流についても学びます。留学後は、グローバルに行動できる国際教養人をめざす「日中ビジネス」や、多面的な視野から言語と文化を考察する「日中コミュニケーション」などの学習内容例を用意。卒業後は東アジアを中心とした文化交流分野や文化コンテンツ産業、ホテル・観光業や、航空・物流・商社・教育といったさまざまな分野で活躍できる人材を育成します。

カリキュラム

	2年次後期		3年次		4年次
必修	中国語会話(上級) 中国語文法(上級) 中国学研究法	中国語検定試験演習1 専門導入セミナー	中国語プレゼンテーション1・2 中国語演習1・2	中国語検定試験演習2 セミナー1・2	セミナー3・4
選択必修	中国語表現技法1 ビジネス中国語1 中国近現代史1 中国現代文化1	日中比較文化1 中国語学1 中国近現代文学1 日中翻訳1	中国語表現技法2 ビジネス中国語2 中国近現代史2 中国現代文化2	日中比較文化2 中国語学2 中国近現代文学2 日中翻訳2	Thesis Writing
加えてグローバル専攻の専門基礎科目(P.05)・専門発展科目(P.21-24)を履修可能					

教員紹介



思想・宗教・政治・経済など、さまざまな角度から中国語を学び、中国語を学び、知識を深め、思考力を養う

村田 みお 准教授

中国語を学ぶこと、宗教や政治経済、歴史といったさまざまな角度からアプローチすることで、中国のいきいきとした魅力に触れてみましょう。広い視野と柔軟な思考力をもつにつれ、自分の可能性を最大限伸ばしましょう。

主要担当科目 中国語文法、ビジネス中国語



中国語を学び、知識を深め、思考力を養う

松村 志乃 准教授

日本語、英語につぎ新たに中国語を学ぶことで、世界に広がる華人ネットワークへのアクセスが可能になるだけでなく、思考の輪を増やし、視野を広げられます。中国語の学びを通して、中国語圏の現代の社会・文化への知識を深め、思考力と情報収集能力を養います。

主要担当科目 中国語文法、中国近現代文学



韓国語コース

アジア諸国にも影響を与え、その重要性が増している日韓の交流に貢献できる地域専門家へ

1年間の留学プログラムを通して、韓国語および韓国文化の学習はもちろん、世界各国からの同世代の留学生と多様な価値観を共有しながら幅広い人脈を形成し、グローバル社会の実像を理解します。留学前後には、韓国の文化や歴史、思考様式、社会構造に関する専攻科目を履修し、将来日韓ビジネスや通訳・翻訳の場で必要不可欠な知識・感覚を身につけます。中国語コースと同様に、「日韓ビジネス」や「日韓コミュニケーション」などの学習内容例を用意。日本と韓国のさまざまな分野・レベルでの相互交流に貢献できる人材を育てます。

カリキュラム

	2年次後期		3年次		4年次
必修	韓国語会話(上級) 韓国語文法(上級) 現代韓国の理解	韓国語検定試験演習1 専門導入セミナー	韓国語プレゼンテーション1・2 韓国語演習1・2	韓国語検定試験演習2 セミナー1・2	セミナー3・4
選択必修	韓国語表現技法1 ビジネス韓国語1 韓国近現代史1 韓国学概論1	日韓比較研究1 異言語と文化1 韓国文献翻訳1 日韓映像翻訳1	韓国語表現技法2 ビジネス韓国語2 韓国近現代史2 韓国学概論2	日韓比較研究2 異言語と文化2 日韓文献翻訳2 日韓映像翻訳2	Thesis Writing
加えてグローバル専攻の専門基礎科目(P.05)・専門発展科目(P.21-24)を履修可能					

教員紹介



ことばは、文化を映し出す鏡のようなものである

イ ユンオク 李 潤玉 教授

言語表現が異なる民族や国家間であっても、我々が同じ人間である以上「モノのとらえ方・考え方」に共通点が存在するのは当然です。それゆえある言語を学ぶことは、その国の文化を学ぶことにつながります。

主要担当科目 異文化理解、韓国近現代史



自らのことばで表現し、交流することの意義を考えていく

酒 勾 康裕 准教授

日韓の言語表現の類似点や相違点を知り、さまざまな状況で自らの考えや意見を表現する方法を探ります。日韓のキャンパスで経験することを社会の多様な場面で発信・発揮しながら、日韓交流の新しい姿を考えていきましょう。

主要担当科目 韓国語文法、韓国語表現技法、現代韓国の理解



留学プログラム協定校

※2025年度の協定校です。 ※2026年度以降の留学先大学は変更になることがあります。

東アジア専攻

中国語コース



中国



台湾



遼寧大学 中国 遼寧省 瀋陽市



淡江大学 台湾 新北市



最新の留学先情報ははこちら



中国語コース



韓国語コース

韓国語コース



韓国



慶熙大学 大韓民国 ソウル特別市



国民大学 大韓民国 ソウル特別市



釜山外国語大学 大韓民国 釜山広域市

在学生インタビュー

留学先で就業体験に参加



湯川 六花 さん
東アジア専攻 中国語コース(2年)
大阪府・近畿大学泉州高校出身

平日は大学、休日は友達と台北にショッピングに行ったり有名な淡水の夕日を見に行ったりしました。長期休みには台中に行くなど遠出を楽しみました。街を歩いていると、日本企業の看板をたくさん目にし、日本と台湾の関係がとても深いことに驚きました。また、台北にあるホテルでの就業体験に参加するなど、充実した留学生活を送りました。留学で変化したことは、机に向かって教材で勉強するよりも会話を通してコミュニケーションを図りながら学ぶことを重視するようになったことです。現在では発音や語彙が不十分であっても恥ずかしさを感じることなく、積極的に会話ができるようになり、コミュニケーション能力が向上したと思います。



留学先:台湾 淡江大学

新しい場所で文化と言語を学び 思考や知識の幅が広がりました



下坂 夏末 さん
東アジア専攻 韓国語コース(2年)
兵庫県立伊丹高校出身

平日は講義を受け、土日は友達とカフェ巡りやショッピングをし、遊びと勉強のメリハリを意識して充実した日々を過ごすことを心がけました。語学堂で出会った海外の友達ともたくさん交流できたことが思い出に残っています。留学先では、今まで当たり前だと思っていたことが実は当たり前ではなかったということに気がつきました。韓国は日本と似ている部分が多いと思っていましたが意外と異なる部分も多いと知りました。また、留学によりチャレンジ精神が身についたと思います。以前より積極的に何でもチャレンジしてみようと思うようになりました。限られた留学期間のなかで悔いを残したくないという気持ちが成長につながったと思います。



留学先:韓国 慶熙大学

専門科目・共通開講科目 グローバル専攻・東アジア専攻

留学前教育から帰国後のキャリア教育までを万全にサポート



※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

POINT

留学成果を最大限に 引き出す事前学習を展開

留学成果を最大限にする鍵は、留学前教育です。語学力の向上はもちろん、最も重要なのが日本と異なる環境で学習するための技能を習得することです。そこで両専攻とも1年次前期の必修科目を通して、留学の心構えとスキルを学びます。

留学セミナー

留学に向けて学習、生活、精神の各側面からの準備を開始。学習面では留学先で必須となるプレゼンテーションやライティングを中心に学び、生活面では現地の生活習慣・形態の理解に努めます。そして精神面では異文化や対人関係の諸問題への対処法を学習します。さらに各自留学の目的を明確にし、必要な準備を行います。

異文化理解

国際人として異文化に対する寛容的な態度を習得するとともに、異文化衝突による誤解や問題を事前に知ること、留学の充実を図ります。そのための方法として比較文化・文化人類学の視点から多様な文化が接触する現代社会の課題をとらえ、その文化的な背景を考察できる力を養います。

1年次前期	留学セミナー(必修) 近大ゼミ(必修) 異文化理解(必修)	留学に必要な学ぶ技能を 身につける「留学前教育」
1年次後期	留学プログラム	
2年次前期		
2年次後期以降	体験プログラムA・B インターンシップA・B	就業体験型プログラム/ 演習型プログラム (P.13を参照)
	日本語教授法1・2 日本語教育実習 日本語学	日本語教員 養成課程科目
	英米文学研究 英米文学史 セミナー1~4 Thesis Writing(卒業論文) IELTS	教職課程・大学院進学に 関する科目

日本語教員養成課程

増加する日本語学習者の需要にこたえ学部独自の制度で日本語教員を養成する

日本の国際化・グローバル化により、日本の国内外で日本語の習得を必要とする日本語学習者が増加しており、それとともに日本語教員の需要も増加しています。国際学部では、このような社会的ニーズに応えるため、日本語教育関連の科目を開設し、日本語教員の養成課程を設けています。「日本語教授法」、「日本語の技法」、「日本近現代史」、「日本語学」、「日本語教育実習」などの科目を履修し単位を修得した学生には、日本語教員養成課程の修了証書を交付します。ただし、国際学部の日本語教員養成課程は「平成12年報告に対応した日本語教員養成課程」として開講されます。この課程は「登録日本語教員養成機関として認可された日本語教員養成課程」との関連性はありません。

共通教養科目・外国語科目 グローバル専攻・東アジア専攻

多彩な教養を磨き、真の「国際教養人」をめざす

※カリキュラムは2025年度のもので、2026年度は変更になる場合があります。

1年次前期	共通教養科目	近大ゼミ(1年次前期のみ) ICTリタラシー 哲学と人間・社会 地域と環境の地理学 キャリアパス1(1年次前期のみ)	人権と社会1 現代社会と倫理 生涯スポーツ1 思考の技術 教養特殊講義	暮らしのなかの憲法 世界近現代史 日本語の技法 日本近現代史	
2年次後期以降	外国語科目	TOEIC(前期) フランス語入門 スペイン語入門 ドイツ語入門 韓国語入門	中国語入門 タイ語入門 ベトナム語入門 総合英語1(東アジア専攻のみ)	データリテラシー入門 心理と行動 生命の科学 現代の社会論 現代社会と法 健康とスポーツの科学 人権と社会2 環境科学 生涯スポーツ2 現代経済の課題 住みよい社会と福祉 現代社会と政治 芸術鑑賞入門 国際文化研究1 国際文化研究2 暮らしのなかの起業入門 基礎数学 キャリアパス2(2年次後期のみ) キャリアパス3(3年次前期のみ)	
		フランス語基礎 スペイン語基礎 ドイツ語基礎 韓国語基礎	中国語基礎 タイ語基礎 ベトナム語基礎 総合英語2(東アジア専攻のみ)		
		フランス語中級 スペイン語中級 ドイツ語中級 韓国語中級	中国語中級 タイ語中級 ベトナム語中級 総合英語3(東アジア専攻のみ)		
		フランス語上級 スペイン語上級 ドイツ語上級 韓国語上級	中国語上級 タイ語上級 ベトナム語上級 総合英語4(東アジア専攻のみ)		

キャリア育成科目

キャリアパス1
キャリアパス2
キャリアパス3
基礎数学

P.12へ

POINT 1

広く深く学べる充実の第二外国語

各自の目標に応じて自由に選択できるよう、第二外国語を共通教養科目として設定。英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語に加え、東南アジアで活躍する人材の育成を目標に、タイ語とベトナム語をあらたに配置したのも学部独自の大きな特長です。それぞれ入門、基礎、中級、上級の4レベルに分け、週2回開講しています。言語活動の幅が広がるのはもちろん、自文化と他文化を尊重し多面的な理解ができる、国際教養人としての資質を磨きます。

英語 / 中国語 / 韓国語

+

8カ国語から履修可能

週2回開講

英語

ドイツ語

フランス語

スペイン語

中国語

韓国語

タイ語

ベトナム語

※専修言語を除く

POINT 2

共通教養科目を英語で開講することにより、中学高校では単なる学習対象であった英語を、広く知的活動を行うための手段としてとらえ直して実用化。語学力をさらに磨きます。またキャリアパス1では、自身のキャリアについて考えを深めます。

開講科目

▶ 近大ゼミ(共通教養科目) ▶ キャリアパス1

近大ゼミ(共通教養科目)

基本的なリサーチ力を習得します。ここで身につけたリサーチ力が、留学先でのマスターレベルで役立ちます。

キャリアパス1

1年次後期から始まる留学生活や学修活動など、どのように進めていくべきかを考えます。

※詳しくはP.12をご確認ください。

1年間の留学プログラム※ 留学準備のサポート

※詳しくはP.16をご確認ください。

渡航までのあらゆる手続きを完全サポート

留学準備の流れ

1	留学準備・各情報の提供	留学前に知っておきたい留学を成功させる秘訣や留学準備の流れ、留学先の国や地域の情報をわかりやすく提供します。
2	留学先の選定	グローバル専攻は入学後の英語のプレセントテストの結果などに応じて、留学先を選定します。東アジア専攻は専修言語のこれまでの学習歴や希望に応じて留学先を選定します。また選ぶ際の情報提供やアドバイスをします。
3	申請書の作成と提出書類の準備	留学先の大学や語学学校に提出する申請書の作成をサポートします。書き方マニュアルの提供や、記入時の留意事項についてアドバイスをします。
4	申請者情報の提出	記入済みの申請書の内容を確認し、誤りや記入もれのない状態で学生全員分を大学でとりまとめ、各留学先に提出します。
5	学生ビザ申請～発給	各国や各大学の指定するタイプのビザ申請もサポートします。書類の作成や面接、費用の支払いなど、ビザ取得までを完全サポートします。
6	留学保険の加入	近畿大学国際学部生用に特別に用意した、24時間日本語ヘルプライン付きのサポートプログラムに加入します。留学先の保険に別途、加入する必要がある場合も手続きをサポートします。(P.34参照)
7	留学先の学費納入	煩雑な国際送金を大学が行います。指定の費用を日本円で日本国内の口座に振り込むだけで、スムーズな納入が可能です。※近畿大学が日本円で代理徴収します。
8	航空券の手配・現地出迎えの手配	留学先大学別にグループになり、航空券と現地空港出迎えを手配します。初めての海外渡航でも安心です。
9	滞在先の確定・連絡	学内外の寮やレジデンスホール、ホームステイなど、留学先の指定する滞在先の申込みをします。また、出発前までに滞在先を確定させ、連絡先がわかるようにサポートします。
10	渡航前準備のアドバイス	予防接種や渡航前にやっておくべきこと、現地へ持っていくものなど、渡航準備に必要な情報を提供し、手続きまでをサポートします。

渡航前

留学中のサポート

渡航中の「安心・安全」をサポートし、学習に打ち込める体制を完備

Support 1 近畿大学ヘルプライン設置

国際学部では、24時間日本語で対応可能な専用のヘルプラインを開設。パスポートや携行品の紛失および盗難、病気、けがなど、現地で発生したトラブルに対し、解決に向けたサポートを行います。

24時間
日本語
対応

国際学部生の
専用
ダイヤル

世界
36都市に
設置

Support 2 留學生生活サポートサービス

海外で生活を送る中で想定されるさまざまな問題や、暮らしに必要な手続きなど、留學生生活における各種相談に対応するサポートサービスを実施します。ちょっとした困りごとがある場合にも気軽に相談可能です。

- 心身の不調時の相談先の紹介
- 銀行口座開設
- インターネット・携帯電話の利用
- 現地生活に必要なお店の紹介

Support 3 海外旅行保険による補償サービス

病気やけが、また滞在先での盗難などといったトラブルが発生した時に、海外旅行保険による補償を行うサービスです。さまざまな内容に対応できるように保険を用意しています。

- 治療・救済費用
- 個人賠償責任
- 死亡(傷害・疾病)
- 携行品損害
- 歯科治療費用
- 疾病に関する応急治療救済費用
- 傷害後遺障害
- 航空機遅延費用

近畿大学専用24時間ヘルプラインと留学先教育機関の連携でますます安心

学生の留学中は留学先教育機関の教員や留學生サポートスタッフが、学業面や生活面の悩みに寄り添いサポートします。土日や深夜などに発生した体調不良やけが、事故で保険を利用したい時など、日本語で相談したい場合には近畿大学専用24時間ヘルプラインで相談を承ります。このヘルプラインは、留学中の学生だけでなく保護者のみなさんもお利用可能です。相談状況は大学と連携しているので、大学教員やスタッフもタイムリーに支援します。



留学に関するQ&A

Q. 留学は必修ですか？

A. 1年次後期から全ての学生が1年間の留学プログラムに参加します。またその留学先での単位修得が卒業要件です。

Q. 健康上の理由や経済的な理由などで留学できない場合は？

A. 国際学部では、留学先での単位修得が卒業要件となっておりますので、まったく留学されない場合は、卒業ができません。高等教育修学支援新制度の給付対象者又はそちらに準じる場合で、経済的理由により2学期分の留学費用の支払いが困難な方は、留学期間短縮となる場合があります(グローバル専攻のみ)。また、予定外の途中帰国など、さまざまなケースが想定されますので、随時ご相談ください。

Q. 留学協定校はどんなところですか？

A. 近畿大学の協定校である海外の大学および現地大学と協定を持つ語学学校ELSおよびILSC(グローバル専攻)・付属語学学校(東アジア専攻)へ留学します。グローバル専攻の留学プログラム協定校は、アメリカ・カナダ・オーストラリアに25校、東アジア専攻の留学プログラム協定校は、中国に1校・台湾に1校・韓国に3校あります。詳しくは、P.25・26(グローバル専攻)、P.30(東アジア専攻)をご覧ください。

Q. グローバル専攻は全員必ず大学の正規授業を受けられますか？

A. 一定のレベルに達していない場合、語学留学のみで留学期間が満了します。

Q. 個人の選択で留学先国や時期などを選ぶことができますか？

A. 留学先国・地域は「グローバル専攻」はアメリカ・カナダ・オーストラリアへ、「東アジア専攻」中国語コースは中国または台湾へ、韓国語コースは韓国へ留学します。2年次後期から上級レベルの講義科目を配しているため、1年次に高度な語学力を養成する必要があり、時期などを選ぶことはできません。

Q. 留学先の決定方法について教えてください。

A. グローバル専攻では、英語のレベルや高校の成績、予防接種が受けられるか、残高証明書の提出可否や国籍などによって留学先が決定されます。東アジア専攻でも、カリキュラムや予防接種が受けられるかなどによって決定されますので、希望した留学先にならないこともあります。留学プログラムに参加するにあたり、準備しておいていただくものは国際学部ホームページ(留学前準備)をご確認ください。



Q. 留学中はどこに滞在するのですか？

A. グローバル専攻では、留学先の大学により各協定校の学内外の学生寮・学内外のレジデンスホール、ホームステイに分かれます。東アジア専攻では、各協定校の学内外の学生寮に入る予定です。

Q. 他大学では3年次に留学するケースが多いと思いますが、なぜ1年次で留学するのですか？

A. 入学直後の感受性豊かな時期に留学を体験することで、早期に外国語コミュニケーション能力を習得するとともに、グローバルな視点で自国と留学先の文化を理解し、多面的に物事を判断するための基盤が形成されると考えています。また1年次の留学前のキャリア教育に加えて、留学後の2・3年次には専門分野の学習やキャリア教育を実施し、就職活動や進学に備えます。

Q. 1年次から留学するのは不安なのですが大丈夫でしょうか？

A. 留学前の半年間は近畿大学で、能力別少人数授業を行います。グローバル専攻は100%英語のネイティブスピーカー教員による週9コマの英語授業で、東アジア専攻は週7コマの中国語もしくは韓国語の授業で徹底的に語学力を磨きます。また、留学セミナーや異文化理解などの科目を学び、留学準備教育をしっかりと行います。さらに手続き面では、入学直後から必要となる手続きのガイダンスを実施するなど、大学が全面的にサポートします。留学中も、学生はもちろん、保護者のみなさんも24時間いつでも日本語で相談できるヘルプラインを用意しています。

Q. 留学費用はいくらですか？

A. 留学にかかる費用については、「学費・留学費用」のP.35をご覧ください。

Q. 留学費用支払いのためのサポートはありますか？

A. 近畿大学提携教育ローン「オリコ学費サポートプラン」を留学費用納入の際にご活用いただけます。詳しくは国際学部ホームページの「教育ローン(留学費用)」のページをご確認ください。



Q. 留学している期間も近畿大学の学費を払わないといけないのですか？

A. いいえ。留学期間中は近畿大学の学費など(約130万円)は免除となります。

Q. 留学費用は一括払いですか、支払時期はいつですか？

A. 専攻により異なります。グローバル専攻は1年次の6月頃と10月頃の2回に分けてお支払いいただきますが、東アジア専攻は1年次の5月頃に一括で納入いただく予定です。

Q. 留学先で単位はもらえるのですか？

A. はい。修得した単位は近畿大学の単位として認められます。

Q. 留学先の大学で、自分の専攻とは異なる分野について勉強することは可能ですか？

A. 留学先の大学では教養科目の履修となるため、さまざまな分野を履修可能です。(一定のレベルに達しているグローバル専攻生のみ)

Q. 留学先によって、学ぶ内容に違いはあるのですか？

A. ELSやILSCで学ぶ場合、各センターで同じ内容を提供していただくため違いはありません。正規留学や学部講義1科目履修をする場合には、大学により教養科目に違いがありますので、学ぶ内容に関しては若干違いがあります(グローバル専攻)。東アジア専攻は留學生によって内容は異なりますが、語学教育の内容は国際学部との連携により提供されます。

キャンパス内に国際交流と語学学習に特化した施設を完備

近畿大学のキャンパス内には、国際交流や語学学習のための施設が設置されています。さらに深く学ぶことはもちろん、すべての学生が自由に利用できるのも、他学部生との交流の場にもなります。

18号館 (中棟)

国際学部の拠点となる、少人数語学教育のための校舎

東大阪キャンパスの西門をくぐると、右手に見えてくる校舎・18号館(中棟)が国際学部棟です。少人数語学教育のための各種施設と最新の設備を揃えたこの校舎は、学部の開設とともに誕生しました。演習室や講義室・コンピューター室のほか、学生生活のサポートをする学生センターのオフィスや異文化交流ギャラリーも完備。国際学部での4年間を支える、学びの拠点となっています。



演習室

ディスカッションやグループワークを通してより実践で役立つ語学力の習得をめざすための教室

ガラス壁で開放感も抜群の演習室は、それぞれの収容人数を20人以下に設定。室内に可動式のデスクチェアを備えるとともに、壁前面にホワイトボードを設置し、プロジェクターも併用しながら授業を進めています。さらに授業中は円滑なディスカッション、グループワークを実践し、学生が能動的・主体的に学べるアクティブラーニングを促進しています。

ACADEMIC THEATER

文理の垣根を越えて社会の諸問題を解決に導くための学術拠点。学生が教職員のみならず、卒業生、企業人、地域住民など多様な人々と出会い、自由に語り、学び、情報を発信できる集いの場です。



KINCUBA Basecamp

起業マインド旺盛な学生や教員が集まり、自由な交流・ディスカッションを通して新たな事業アイデアを生み出すなど、起業にチャレンジするきっかけを創出するインキュベーション施設です。法人登記の際は、この施設の住所を使用することが可能。24時間利用可能で、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面にも配慮しています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



esports Arena



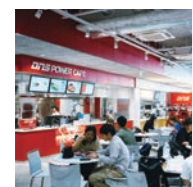
コンピュータゲームやモバイルゲームの対戦を競技としてとらえ、急速に成長しているeスポーツ。大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成する拠点として設置した、eスポーツ施設です。全学生が利用できるこの施設では、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろんのこと、高性能な照明・音響・配信機器を完備しているため、イベントの企画運営などを通じてeスポーツ関連のさまざまな技術・知識を学ぶことができます。また、外部団体が施設をレンタルして、大会やイベントを開催することも可能です。

THE GARAGE



大学と地元企業がお互いの垣根を越え、シーズやアイデアを持ち寄り新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターや3Dスキャナー、UVプリンター、レーザーカッターといったものづくりのための機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。

次世代型食堂



「DNS POWER CAFE」では、プロテイン入りのメニューなどを提供。学生は、栄養バランスを考えながら食事をすることができます。また、「THE CHARGING PIT & DINER」では、近大発食材を使ったメニューなどを味わうことができます。専用アプリで、食事メニューのカスタマイズやキャッシュレス決済、時間指定予約ができ、自分に合ったメニューを選んで並んで待つことなく食事をすることができます。学生の利便性を重視した次世代型食堂です。

英語村E³ [e-cube]

「英語を楽しみながら学ぶ」という英語教育を実践する施設。世界的に語学教育を展開するベルリッツの外国人講師との交流や、無料のアクティビティを通して、気軽に異文化交流が楽しめます。また、オンラインプログラムも実施しています。



実学社会起業イノベーション学位プログラム

2023年4月、起業やイノベーション創生を通じて社会課題を解決する人材の育成を目的に、「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。このプログラムは、起業経験がある方はもちろん、これから起業を志す方や、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。大学院でさらなる知識や経験を深めることで、事業の成長をめざすことができます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定を通じて、起業に必要な人脈作りもサポートしています。

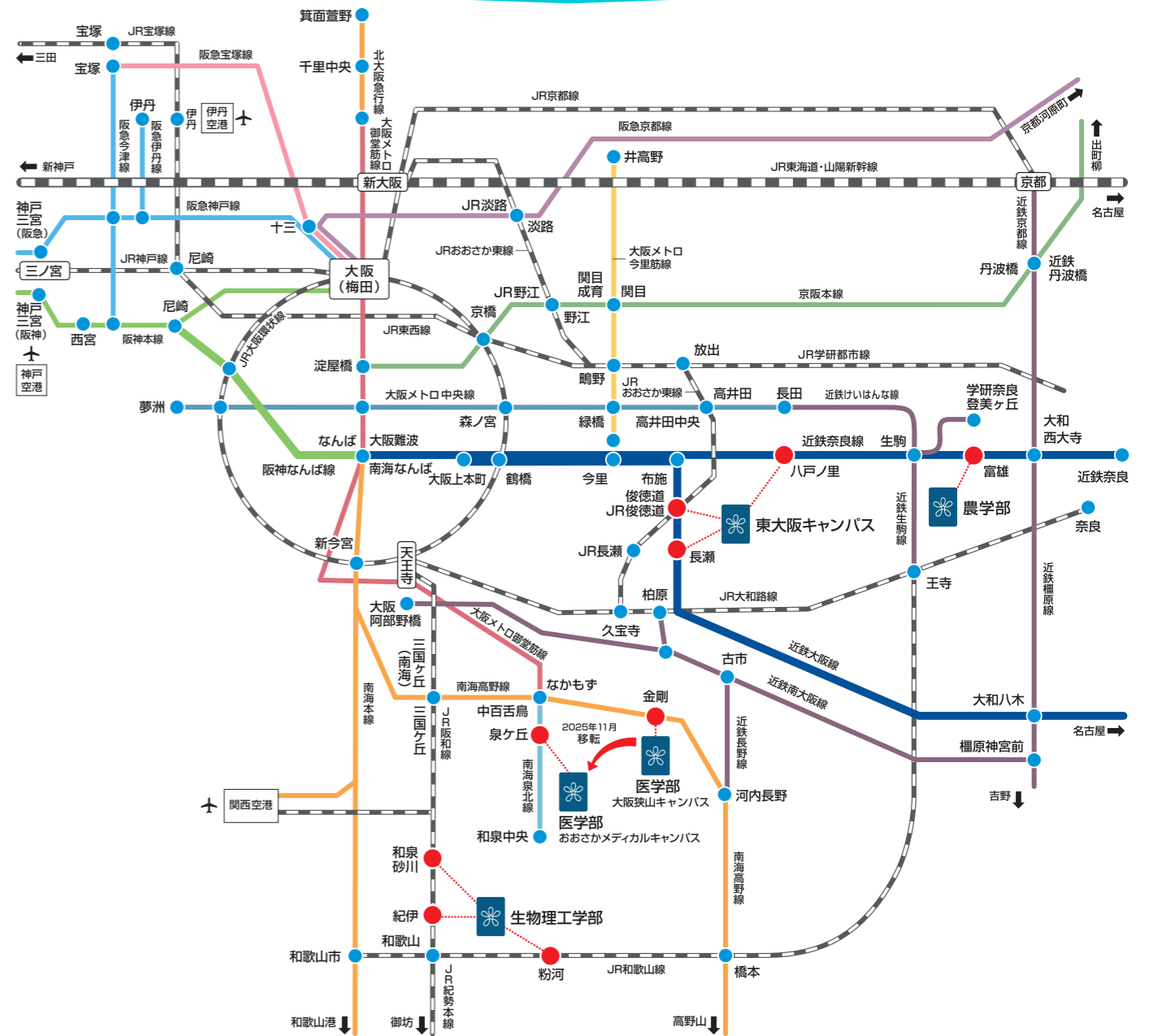


学生がビジネスのアイデアを発表する様子

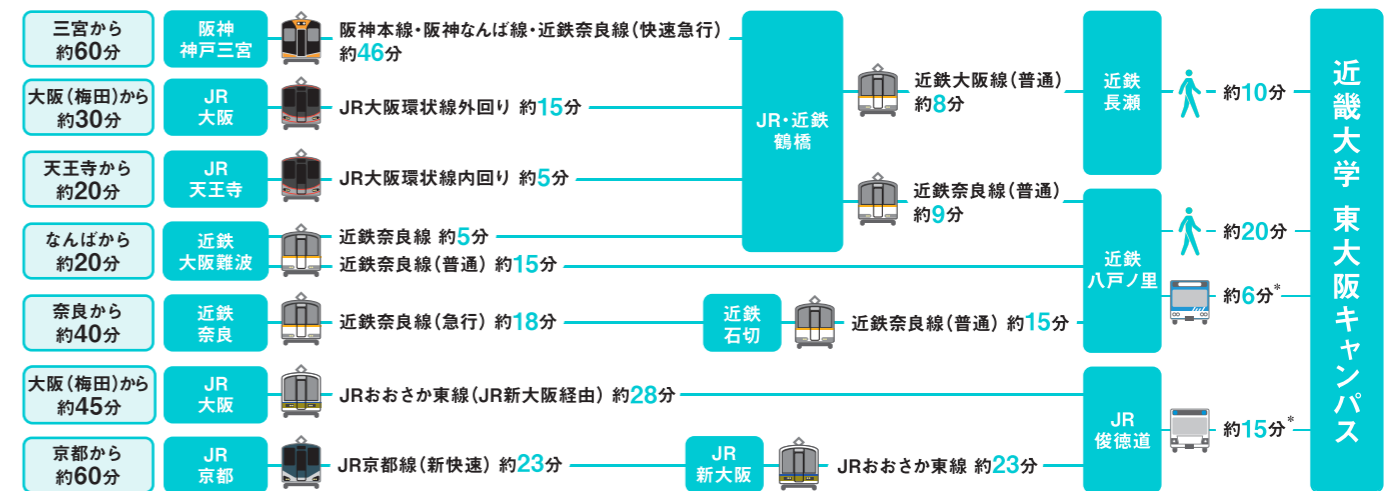
他の研究科は近畿大学大学院のホームページ(<https://www.kindai.ac.jp/graduate/>)を参照してください。



路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安)



*各最短ルートを選択した場合。乗り換え時間は含まれません。
*駅から近畿大学への直通バスです。